



# 目次

	頁	
東京地下鉄株式会社	1	(路線図 8)
大阪市高速電気軌道株式会社	9	(路線図 16)
札幌市	17	(路線図 23)
仙台市	25	(路線図 31)
東京都	33	(路線図 39)
横浜市	41	(路線図 47)
名古屋市	49	(路線図 55)
京都市	57	(路線図 63)
神戸市	65	(路線図 71)
福岡市	73	(路線図 80)
埼玉高速鉄道株式会社	81	(路線図 87)
広島高速交通株式会社	89	(路線図 95)
横浜高速鉄道株式会社	97	(路線図 103)
東葉高速鉄道株式会社	105	(路線図 111)
北総鉄道株式会社	113	(路線図 119)
地下鉄関係等国の予算	121	
資料	129	

(注)

1. この「地下鉄事業の現況(令和3年度)」は、東京地下鉄(株)・大阪市高速電気軌道(株)・公営地下鉄事業者等・国土交通省・総務省の資料を基に編集したものです。

# 東京地下鉄株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
銀座線	キロ 14.3		昭和14年9月全通				—	—	—	—	—
丸ノ内線	27.4	482	昭和37年3月全通				482	18	—	—	—
日比谷線	21.1	671	昭和39年8月全通				671	32	—	—	—
東西線	31.8	1,319	昭和44年3月全通				1,319	41	—	—	—
千代田線	23.0	1,592	昭和54年12月全通				1,592	69	—	—	—
有楽町線	29.4	4,920	昭和63年6月全通				4,920	167	—	—	—
半蔵門線	17.0	4,338	平成15年3月全通				4,338	255	—	—	—
南北線	21.4	5,376	平成12年9月全通				5,604	262	—	—	—
副都心線	8.9	2,517	平成20年6月全通				2,517	282	—	—	—
合計	194.3	21,215					21,443	—	—	—	—

(注)1. 副都心線建設費総額には、道路特定財源を含む。

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-(1)新線

「計画なし」

### 2-(3)建設計画

「計画なし」

### 2-(2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
旅客サービス	百万円 38,000	バリアフリー整備、駅設備の整備等
安全対策	54,000	車両更新、自然災害対策等
その他	30,000	輸送改善等
合計	122,000	

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	年度	区分	営業キロ キロ	内地上部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人		年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度			195.1	26.5	9	179 (142)	2,766	2,642,116	7,239	21,195	333,492,484	913,678	10	
平成29年度			195.1	26.5	9	179 (142)	2,728	2,709,065	7,422	21,716	341,550,757	935,755	10	
平成30年度			195.1	26.5	9	179 (142)	2,719	2,766,167	7,579	22,187	348,509,580	954,821	10	
令和元年度			195.0	26.4	9	179 (142)	2,716	2,765,003	7,555	22,286	346,542,763	946,838	10	
令和2年度			195.0	26.4	9	180 (142)	2,750	1,819,488	4,985	14,944	223,928,658	613,503	10	
令和3年度 予定			195.0	26.4	9	180 (142)	2,742	-	-	-	-	-	10	

(注):( )内は同一駅名を1駅とした場合の駅数(他鉄道委託駅を含む)

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者		自社線内 乗入キロ数	他社線内 乗入キロ数
日比谷線	東武鉄道	20.3	44.4
東西線	JR(中央線)	30.8	9.4
	JR(総武線)	30.8	6.1
	東葉高速鉄道	30.8	16.2
千代田線	JR(常磐線)	21.9	29.7
	小田急電鉄	24.0	59.3
有楽町線	西武鉄道	28.3	40.3
	東武鉄道	28.3	40.1
半蔵門線	東急電鉄	16.8	31.5
	東武鉄道	16.8	56.9
南北線	東急電鉄	21.3	11.9
	埼玉高速鉄道	21.3	14.6
副都心線	西武鉄道	20.2	40.3
	東武鉄道	20.2	51.6
	東急電鉄	20.2	24.2
	横浜高速鉄道	20.2	4.1
合計		-	355.8

## 5. 電力使用状況

年度 区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
	受変電圧 (KV)	60/22/6	60/22/6	60/22/6
受電箇所数	54	54	54	
使用電力量 (MWH)	電車用	548,002	526,092	551,981
	付帯用	399,082	380,793	383,086
	計	947,084	906,885	935,067
電気料金 (百万円)	-	-	-	

(表4注)【相互乗入れ運転】

他社線内乗入れキロ数合計については、東武スカイツリーライン  
經由日光線北千住～南栗橋間、東武東上線と光市～森林公園  
間、西武有楽町線・池袋線小竹向原～飯能間は、メトロの複数路  
線が乗り入れているため、重複区間を除き算出。

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	令和2年度	令和3年度 見込	
	エスカレーター	1,176 箇所	1,178 箇所
エレベーター	461 箇所	465 箇所	
身障者用	トイレ	201 箇所	201 箇所
	点字券売機	1,009 箇所	1,009 箇所
	斜路	49 箇所 33 駅	49 箇所 33 駅
	チャイム等	383 箇所 1,176 箇所	383 箇所 1,178 箇所
その他	-	-	
基準適合段差解消駅	137 駅	137 駅	
自転車置場	設置駅数	31 駅	31 駅
	収容台数	22,901 台	22,901 台

(注)

1. 鉄道委託駅を含む
2. チャイム等は音声案内装置付エスカレーター一台数(音声案内付台数/エスカレーター総数)
3. 自転車置き場については、自治体による近隣施設の数
4. 「基準適合段差解消駅」とは、「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」第8条第1項に基づく公共交通移動等円滑化基準第4条に適合し、開閉とびらに窓があり、かご内に手すり等が設置されているエレベーターなどにより、乗降場ごとに、段差が解消された経路を1以上確保している駅をいう。

## 7. 営業線の概要

項目		線名		銀座線	丸ノ内線			日比谷線			東西線		千代田線			
線区概要	営業区間	浅草～渋谷		池袋～荻窪		中野坂上～方南町		北千住～中目黒			中野～西船橋		綾瀬～代々木上原		北綾瀬～綾瀬	
	営業キロ(km)	14.2		24.2		3.2		20.3			30.8		21.9		2.1	
	(地上部)	(0.3)		(2.2)		(0)		(2.9)			(13.8)		(2.9)		(2.1)	
	駅数(駅)	19		25		3		22			23		19		1	
ホームドア(柵)設置駅数(駅)	19		25		3		5			10		19		1		
軌間・電気	軌間(m)	1.435		1.435			1.067			1.067		1.067				
	電気方式(V)	直流600		直流600			直流1,500			直流1,500		直流1,500				
	集電方式	第三軌条		第三軌条			架空線			架空線		架空線				
車両	保有車両(車両)	240		336			308			520		398				
	(電動車両)	(240)		(235)			(308)			(234)		(166)				
	車両長(m)	16		18			20			20		20				
	定員(人)	93,106		122,124,135,136,137			140,151			138,139,141,142,143,146,152,153,154,155		136,142,143,144,154				
保安装置	ATS・ATC	連続誘導式CS-ATC		連続誘導式CS-ATC			連続誘導式CS-ATC			連続誘導式CS-ATC		連続誘導式CS-ATC				
	列車通信	空間波無線式		誘導無線式 空間波無線式			誘導無線式			誘導無線式		誘導無線式 空間波無線式				
運転概要	編成両数(両)	6		6		3・6		7			10		10		3・10	
	運転間隔(分・秒) (平日)	浅草～上野	上野～渋谷	池袋～新宿	新宿～中野坂上	中野坂上～荻窪	中野坂上～方南町	北千住～霞ヶ関	霞ヶ関～六本木	六本木～中目黒	中野～東陽町	東陽町～西船橋	綾瀬～霞ヶ関	霞ヶ関～明治神宮前	明治神宮前～代々木上原	北綾瀬～綾瀬
	朝混雑時	2.10	2.00	1.50	2.20	3.20	4.00	2.15	2.15	2.40	2.30	通勤 6.00 普通 3.30	2.05		2.40	7.30
	昼間時	3.00		4.00	5.00	5.00	6.40	5.00			5.00	快速 15.00 普通 7.30	5.00		10.00	
	夕混雑時	2.15	2.15	2.25	3.20	4.00	4.40	2.30	2.50		3.10	快速 9.45 普通 4.35	3.00	3.30		7.30
	運転所要時間(分・秒)	33.00		49.40			6.25		45.00			快速 44.15 普通 52.05		39.30		4.00
平均速度(km/h)	34.1		37.2			34.9		33.9			快速 49.4 普通 43.7		42.2		31.5	
表定速度(km/h)	25.8		29.2			29.9		27.1			快速 41.8 普通 35.5		34.4		31.5	
最高速度(km/h)	65		75			65		80			快速 100.0 普通 100.0		80		60	
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)	668		913					815			998		902			
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)	853		1,685					1,627			3,256		2,365			

## 7. 営業線の概要

項目		線名		有楽町線	副都心線				半蔵門線	南北線			
線区概要	営業区間	和光市～新木場		小竹向原～渋谷				渋谷～押上		目黒～赤羽岩淵			
	営業キロ(km)	28.3		11.9				16.8		21.3			
	(地上部)	(2.3)		(0)				(0)		(0)			
	駅数(駅)	24		11				14		19			
軌間・電気	ホームドア(柵設置駅数(駅))	24		11				11		18			
	軌間(m)	1,067		1,067				1,067		1,067			
	電気方式(V)	直流1,500		直流1,500				直流1,500		直流1,500			
	集電方式	架空線		架空線				架空線		架空線			
車両	保有車両(車両)	560		250				138					
	(電動車両)	(276)		(125)				(82)					
	車両長(m)	20		20				20					
	定員(人)	136,143,144,154		136,141,144,150,152,153				140,141,150,151,152					
保安装置	ATS・ATC	連続誘導式CS-ATC		連続誘導式CS-ATC				連続誘導式CS-ATC		連続誘導式CS-ATC			
	列車通信	誘導無線式 空間波無線式		誘導無線式 空間波無線式				誘導無線式 空間波無線式		空間波無線式			
運転概要	編成両数(両)	10		8・10				10		6			
	運転間隔(分・秒) (平日)	和光市～ 小竹向原	小竹向原～ 新木場	和光市～ 小竹向原	小竹向原～ 池袋	池袋～ 新宿三丁目	新宿三丁目～ 渋谷	渋谷～ 清澄白河	清澄白河～ 押上	目黒～ 白金高輪			白金高輪～ 赤羽岩淵
	朝混雑時	4.40	2.30	通急 15.00 各停 8.35	通急 7.30 各停 6.00	通急 7.30 各停 6.00	通急 7.30 各停 6.00	2.15	3.10	自社 東京都	5.30 5.30	2.45	3.10
	昼間時	10.00	5.00	急行 30.00 各停 10.00	急行 15.00 各停 7.30	急行 15.00 各停 6.00	急行 15.00 各停 6.00	5.00	5.00	自社 東京都	10.00 10.00	5.00	6.00
	夕混雑時	5.30	4.00	通急 30.00 各停 8.35	通急 15.00 各停 6.40	通急 15.00 各停 6.40	通急 15.00 各停 5.00	3.20	3.20	自社 東京都	7.30 8.35	4.00	5.00
	運転所要時間(分・秒)	51.10		急行 9.10 各停 12.10	急行 16.15 各停 22.25			31.30		39.15			
	平均速度(km/h)	41.3		急行 54.3 各停 47.4	急行 49.0 各停 40.2			39.0		40.6			
表定速度(km/h)	33.2		急行 54.3 各停 40.9	急行 43.9 各停 31.9			32.0		32.6				
最高速度(km/h)	80		急行 80 各停 80	急行 80 各停 80			80		80				
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	789		400				685		373				
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	2,121		874				1,287		875				



**東京メトロ**  
**メトロネットワーク**  
**Metro Network**

東京メトロ線	都営線
● 銀座線	● A 浅草線
● 丸ノ内線	● B 三田線
● 日比谷線	● C 有楽町線
● 東西線	● D 大江戸線
● 千代田線	● JR山手線
● 有楽町線	● その他のJR線
● 半蔵門線	● 私鉄線
● 南北線	● 東京さくらトラム(都電荒川線)
● 副都心線	● 日暮里-舎人ライナー
	● 駅 / 主要乗換駅

東京地下鉄株式会社 ©2020.06

DESIGNED by 株式会社



# 大阪市高速電気軌道株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
御堂筋線	江坂～中百舌鳥	25.1	1,709	昭和62年4月18日全通			1,709	68	1,423	137	149
谷町線	大日～八尾南	28.4	2,736	昭和58年2月8日全通			2,736	96	2,435	235	66
四つ橋線	西梅田～住之江公園	11.6	479	昭和47年11月9日全通			479	41	438	12	29
中央線	大阪港～長田	15.5	1,001	昭和60年4月5日全通			1,001	65	875	58	68
千日前線	野田阪神～南巽	12.9	927	昭和56年12月2日全通			927	72	842	39	46
堺筋線	天神橋筋六丁目～動物園前	7.7	442	昭和44年12月6日全通			442	57	406	0	36
	動物園前～天下茶屋	1.7	686	平成5年3月4日開通			686	404	500	100	86
長堀鶴見緑地線	京橋～鶴見緑地	5.6	1,108	平成2年3月20日開通			1,108	198	924	104	80
	心齋橋～京橋	5.5	1,524	平成8年12月11日開通			1,524	277	494	290	740
	大正～心齋橋	2.9	806	平成9年8月29日開通			806	278	275	150	381
	鶴見緑地～門真南	1.3	232	平成9年8月29日開通			232	178	94	29	109
今里筋線	井高野～今里	12.1	2,663	平成18年12月24日開通			2,663	220	1,322	451	890
南港ポートタウン線	中ふ頭～住之江公園	6.9	420	昭和56年3月16日全通			420	61	185	46	189
合計		137.2 (130.3)	14,733 (14,313)				14,733 (14,313)	— —	10,213 (10,028)	1,651 (1,605)	2,869 (2,680)

( )内の数字は地下鉄だけの数値である。

平成17年7月1日より旧OTS線(大阪港～中ふ頭3.7km)を大阪市交通局の地下鉄・ニュートラムと一体的に運営している。

平成30年4月1日より、大阪市交通局は民営化され、大阪市高速電気軌道(株)に移行した。

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1(1)新線

「計画なし」

### 2-1(3)建設計画

「計画なし」

### 2-2(2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
エレベータ設置工事	百万円 —	
駅施設整備工事	—	
車両改等造工事	—	
業務機械化工事	—	
その他	—	
合計	—	

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数		保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地上部分 キロ	うち地下鉄	年間 千人		1日平均 千人	年間 千円		1日平均 千円						
					年間			1日平均							
平成28年度	137.8 (129.9)	22.8 (14.9)	9 (8)	133 (110)	123 (100)	1,344 (1,264)	896,831	2,457	5,235	149,588,879	409,833	10 (10)	(税抜)		
平成29年度	137.8 (129.9)	22.8 (14.9)	9 (8)	133 (110)	123 (100)	1,354 (1,274)	919,699	2,520	5,347	151,373,955	414,723	10 (10)	(税抜)		
平成30年度	137.8 (129.9)	22.8 (14.9)	9 (8)	133 (110)	123 (100)	1,354 (1,274)	934,180	2,559	5,505	153,475,663	420,481	10 (10)	(税抜)		
令和元年度	137.8 (129.9)	22.8 (14.9)	9 (8)	133 (110)	123 (100)	1,364 (1,284)	929,700	2,540	5,486	151,610,894	414,238	10 (10)	(税抜)		
令和2年度	137.8 (129.9)	22.8 (14.9)	9 (8)	133 (110)	123 (100)	1,364 (1,284)	665,148	1,822	3,933	106,514,792	291,821	10 (10)	(税抜)		
令和3年度 予定															

(注):( )内は同一駅名を1駅とした場合の駅数(他鉄道委託駅を含む)

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者		自社線内 乗入キロ数	他社線内 乗入キロ数
御堂筋線	北大阪急行	24.5 キロ	5.9 キロ
中央線	近畿日本鉄道	17.9	18.8
堺筋線	阪急電鉄	8.5	58.2 (62.3)
合計		50.9	82.9 (87.0)

※( )内は臨時運行を含む

## 5. 電力使用状況

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
受変電圧 (KV)		22	22	22
受電箇所数		50	50	50
使用電力量 (MWH)	電車用	250,946	247,151	247,151
	付帯用	201,163	190,144	190,144
	計	452,109	437,295	437,295
電気料金 (百万円)		7,361	6,690	6,690

※電気料金は全て税込み

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目		令和2年度		令和3年度 見込	
エスカレーター		381箇所		381箇所	
エレベーター		344箇所		351箇所	
身障者用	トイレ	217箇所		217箇所	
	点字券売機	227箇所	656台	227箇所	656台
	斜路	218箇所	74駅	218箇所	74駅
	チャイム等	464箇所	121駅	464箇所	121駅
その他		-		-	
基準適合段差解消駅		133駅		133駅	
自転車 置場	設置駅数	0駅		133駅	
	収容台数	0台		135,190台	

※ホーム～地上のエレベーターによるルート確保:全駅整備(22年度)  
 地下鉄間乗換経路におけるエレベーターによるルート確保:全交差駅整備完了(25年度)  
 身障者トイレ(車いす対応):全駅整備完了(23年度)

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名					御堂筋線		谷町線				四つ橋線		中央線	
線区概要	営業区間	江坂～中百舌鳥					大日～八尾南				西梅田～住之江公園		コスモスクエア～長田			
	営業キロ(km)	24.5					28.1				11.4		17.9			
	(地上部)	(5.4)					(1.2)				(0)		(8.3)			
	駅数(駅)	20					26				11		14			
	ホームドア(柵)設置駅数(駅)	8					1				0		0			
軌間・電気	軌間(m)	1,435					1,435				1,435		1,435			
	電気方式(V)	直流750					直流750				直流750		直流750			
	集電方式	第三軌条					第三軌条				第三軌条		第三軌条			
車両	保有車両(車両) (電動車両)	10系	10A系	20系	30000系	20系	30000系	20系	20系							
		10	90	180	140	162	78	132	120							
	(6)	(45)	(90)	(70)	(81)	(39)	(66)	(60)								
	車両長(m)	先頭18.2	中間18	先頭18.2	中間18	先頭18.2	中間18	先頭18.2	中間18	先頭18.2	中間18	先頭18.2	中間18			
定員(人)	先頭130	中間140	先頭130(※1)	中間140(※2)	先頭130	中間140	先頭130	中間140	先頭130	中間140	先頭130	中間140				
保安装置	ATS・ATC	連続誘導式ATC					連続誘導式ATC				連続誘導式ATC		連続誘導式ATC			
	列車通信	誘導無線式					誘導無線式				誘導無線式		誘導無線式			
運転概要	編成両数(両)	10					6				6		6			
	運転間隔(分・秒) (平日)	江坂	新大阪	中津	天王寺	我孫子	中百舌鳥	大日	都島	文の里	喜連瓜破	八尾南				
	朝混雑時	4.30	2.15～4.30	2.15	2.15～4.30	3.45～5.15	5	2.30	6	2.45	3.15～5					
	昼間時	8	4	8	6	7.30										
	夕混雑時	4.55～5.00	2.20～5.00	2.20～2.30	4.55～5.00	6～7	3～3.30	3～7	6～7	3.30	5					
	運転所要時間(分・秒)	上り47.25			下り46.30		上り53.30		下り53.40		上り22.25 下り21.00		上り30.00 下り29.25			
平均速度(km/h)	上り41.1			下り41.3		上り39.6		下り39.1		上り38.7 下り39.1		上り44.0 下り44.3				
表定速度(km/h)	上り31.0			下り31.6		上り31.5		下り31.4		上り30.5 下り32.6		上り35.8 下り36.5				
最高速度(km/h)	70.0					70.0				70.0		70.0				
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)	849					393				199		249				
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)	1,607					764				277		461				

(※1)30000系第04、第05編成\_129

(※2)30000系第04～第14編成\_139

(※3)66系第13～第17編成\_先頭130 中間140

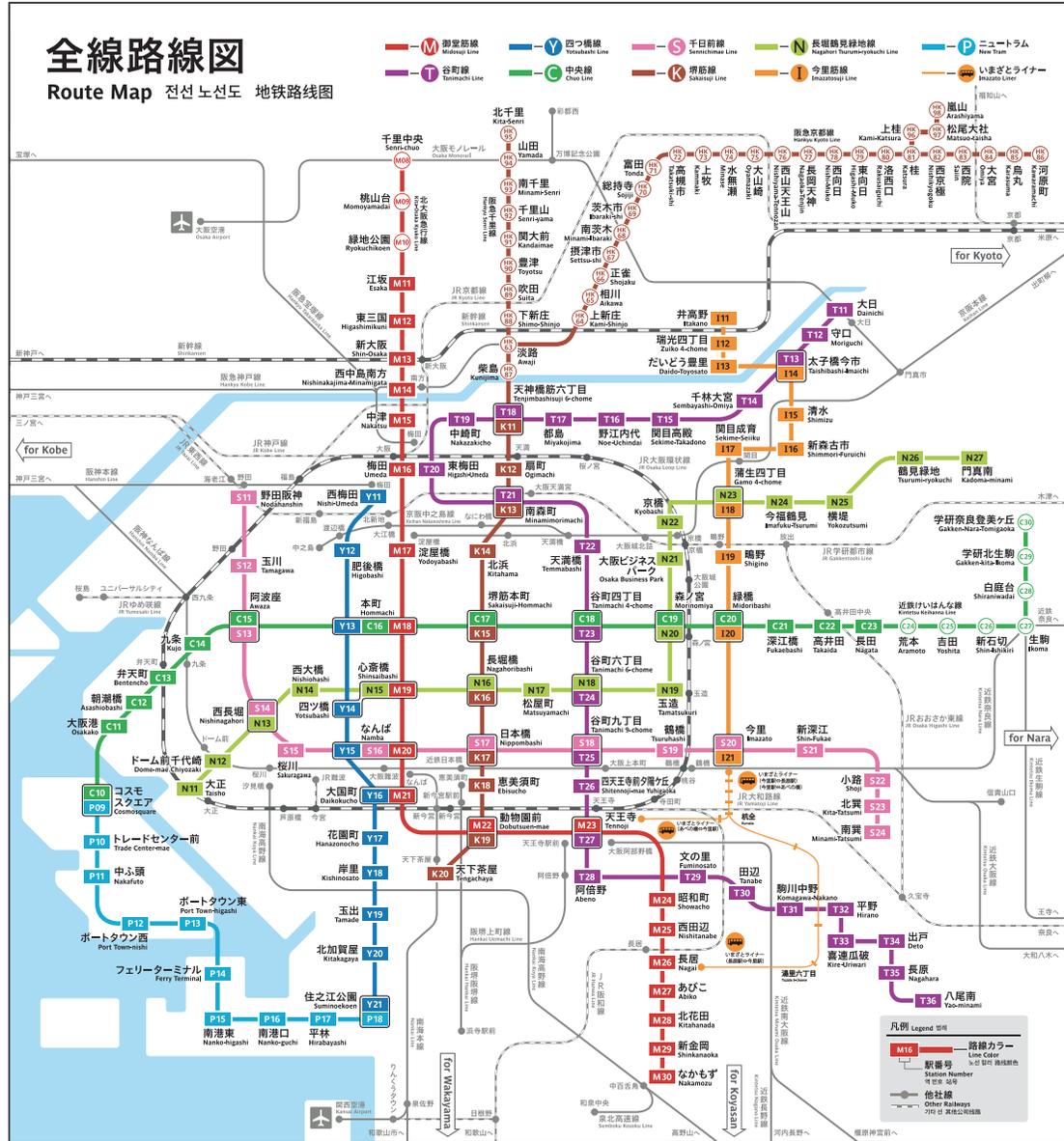
中間更新済(第01～08編成) 先頭127 中間137 未更新車(第09～12編成) 先頭131 中間141

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項		線名目	千日前線	堺筋線	長堀鶴見緑地線		今里筋線	南港ポートタウン線 (ニュートラム)
線区概要	営業区間		野田阪神～南巽	天神橋筋六丁目～天下茶屋	大正～門真南		井高野～今里	コスモスクエア～住之江公園
	営業キロ(km)		12.6	8.5	15		11.9	7.9
	(地上部)		(0)	(0)	(0)		(0)	(7.9)
	駅数(駅)		14	10	17		11	10
軌間・電気	ホームドア(柵)設置駅数(駅)		14	1	17		11	10
	軌間(m)		1.435	1.435	1.435		1.435	2.750
車両	電気方式(V)		直流750	直流1,500	直流1,500		直流1,500	側方案内方式三相交流600V 側面接触方式
	集電方式		第三軌条	架空線	架空線		架空線	
保安装置	保有車両(車両)		20系	66系	70系	80系	80系	200系
	(電動車両)		68	136	100	4	64	80
	車両長(m)		(34)	(68)	(100)	(4)	(64)	(80)
	定員(人)		先頭18.2 中間18	18.2	先頭15.2 中間15	先頭15.2 中間15	先頭15.2 中間15	7.6
ATS・ATC	列車通信		先頭130 中間140	編成により異なる(※3)	先頭89 中間101	先頭86 中間99	先頭88 中間99	先頭40 中間43
	ATS	ATC	連続誘導式	連続誘導式ATC	連続誘導式		連続誘導式	連続誘導式
運転概要	列車通信		誘導無線式	超短波無線式	誘導無線式		超短波無線式	超短波無線式
	編成両数(両)		4	8	4		4	4
	運転間隔(分・秒)							
	(平日)							
	朝混雑時		4.10～5.00	3	3～3.20		4～5	2.30
	昼間時		7.30	5	6.40		10	6
夕混雑時		5	3.30	3.30		5	3.45	
運転所要時間(分・秒)		上り28.10 下り28.10	上り16.55 下り17.15	上り32.15 下り31.25	上り22.25 下り24.00	上り18.25 下り18.25		
平均速度(km/h)		上り38.10 下り37.80	上り39.7 下り38.0	上り37.4 下り37.5	上り37.7 下り36.3	上り33.5 下り32.3		
表定速度(km/h)		上り26.80 下り26.80	上り30.1 下り29.6	上り27.9 下り28.6	上り31.3 下り29.8	上り25.7 下り25.7		
最高速度(km/h)		70.0	70.0	70.0		70.0	55.0	
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)		147	242	131		54	49	
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)		180	304	203		86	51	

# 大阪市高速電気軌道(株) 路線図





# 札幌市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
南 北 線 (北 24 条 ~ 真駒内)	キロ 12.625	432	昭 和 46 年 12 月 16 日 全 通			432	34	395	22	15	
南 北 線 (麻 生 ~ 北 24 条)	2.400	390	昭 和 53 年 3 月 16 日 全 通			390	163	350	39	1	
東 西 線 (琴 似 ~ 白 石)	10.670	1,090	昭 和 51 年 6 月 10 日 全 通			1,090	102	965	107	18	
東 西 線 (白 石 ~ 新 札 幌)	7.340	1,324	昭 和 57 年 3 月 21 日 全 通			1,324	180	1,168	130	26	
東 西 線 (琴 似 ~ 宮 の 沢)	2.790	479	平 成 11 年 2 月 25 日 全 通			479	172	268	94	117	
東 豊 線 (栄 町 ~ 豊 水 す す き の)	8.995	2,337	昭 和 63 年 12 月 2 日 全 通			2,337	260	2,095	233	9	
東 豊 線 (豊 水 す す き の ~ 福 住)	5.535	966	平 成 6 年 10 月 14 日 全 通			966	174	672	187	107	
合 計	50.355	7,018				7,018	—	5,913	812	293	

札幌市

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-(1)新線

「計画なし」

### 2-(3)建設計画

「計画なし」

### 2-(2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
地 震 対 策	百万円 1,703	南北線シェルター耐震改修工事等
駅舎施設設備の改修	1,135	エレベーター・エスカレーター更新工事 南北線さっぽろ駅改良事業
インバウンド関係	339	旅客用トイレ改良工事 施設・車両案内表示等多言語対応事業等
そ の 他	10,604	駅舎設備、建物・土木構造物、軌道、変電所・電気室、信号 通信、車両機器、工場機器設備、乗車料関係機器、広告設 備、局関係施設等
合計	13,781	

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

区分 年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税込み)		最多編成 車両数	備考
	営業キロ	内地上部分				年間	1日平均	年間	年間	1日平均		
平成28年度	48.0	4.6	3	49 (46)	368	226,280	620	1,346	41,180,071	112,822	7	
平成29年度	48.0	4.6	3	49 (46)	368	229,158	628	1,362	41,723,139	114,310	7	
平成30年度	48.0	4.6	3	49 (46)	368	229,749	631	1,363	41,815,918	114,879	7	
令和元年度	48.0	4.6	3	49 (46)	368	226,909	620	1,347	41,464,863	113,292	7	
令和2年度	48.0	4.6	3	49 (46)	368	162,823	446	981	30,605,908	83,852	7	
令和3年度 予定	48.0	4.6	3	49 (46)	368	173,110	474	—	32,356,000	88,647	7	

(注):( )内は同一駅名を1駅とした場合の駅数(他鉄道委託駅を含む)

## 4. 相互乗入れ運転

〔該当なし〕

## 5. 電力使用状況

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
区分	受変電圧 (KV)	66	66	66
	受電箇所数	11	11	11
使用電力量 (MWH)	電車用	59,048	59,715	59,382
	付帯用	64,724	62,122	63,423
	計	123,772	121,837	122,805
	電気料金 (百万円)	2,600	2,348	2,474

※電気料金は、全て税込み

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

年度		令和2年度		令和3年度 見込	
項目	エスカレーター	240 箇所		240 箇所	
	エレベーター	118 箇所		118 箇所	
身障者用	トイレ	54 箇所		54 箇所	
	点字券売機	226 箇所		226 箇所	
	斜路	34 箇所	21 駅	34 箇所	21 駅
	チャイム等	290 箇所	46 駅	290 箇所	46 駅
	その他	—		—	
	基準適合段差解消駅	43 駅		43 駅	
自転車置場	設置駅数	45 駅		45 駅	
	収容台数	34,798 台		34,798 台	

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

線名		南北線	東西線	東豊線
項目				
線区概要	営業区間	麻生～真駒内	宮の沢～新さっぽろ	栄町～福住
	営業キロ(km)	14.3	20.1	13.6
	(地上部)	(4.6)	(-)	(-)
	駅数(駅)	16	19	14
	ホームドア(柵)設置駅数(駅)	16	19	14
軌間・電気	軌間(m)	2,230	2,150	2,150
	電気方式(V)	直流750	直流1,500	直流1,500
	集電方式	第三軌条	架空線	架空線
車両	保有車両(車両)	5000形 120	8000形 168	9000形 80
	(電動車両)	(60)	(72)	(40)
	車両長(m)	18.4	18.0	18
	定員(人)	先頭 128、中間 143	先頭 119、中間 135	先頭 121、中間 137
	保安装置	ATS ・ ATC 列車通信	ATC 誘導無線式	ATC 誘導無線式
運転概要	編成両数(両)	6	7	4
	運転間隔(分・秒) (平日)			
	朝混雑時	4.0～4.5	4.0～4.5	3.5～4.0
	昼間時	7.0	7.0	7.5
	夕混雑時	5.0～5.5	5.0～5.5	5.0～5.5
	運転所要時間(分・秒)	27.5	35.0	25.5
平均速度(km/h)	39.0	41.6	39.2	
表定速度(km/h)	31.2	34.4	32.1	
最高速度(km/h)	70.0	70.0	70.0	
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	159	182	105	
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	289	475	215	

# 札幌市地下鉄路線図



# 仙台市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
南 北 線 (八乙女～富沢)	キロ 14.4	2,340	昭 和 6 2 年 7 月 1 5 日 全 通				2,340	163	1,841	205	294
(泉中央～八乙女)	1.1	97	平 成 4 年 7 月 1 5 日 全 通				97	88	74	16	7
東 西 線 (八木山動物公園～荒井)	14.4	2,323	4	平成27年12月6日全通			2,327	162	730	463	1,134
合 計	29.9	4,760					4,764				

仙台市

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1)新線

「計画なし」

### 2-3)建設計画

「計画なし」

### 2-2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
建 物	百万円 939	エスカレーター設備増設・更新等
線 路 設 備	8	鉄道用地フェンス設置工事等
電 路 設 備	597	高圧受電設備等更新等
車 両	6	特殊車搬送台車購入
機 械 装 置	268	自動出改札設備窓口処理機本体制御部更新等
そ の 他	158	
合計	1,976	

※予算額は当初予算

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

区分 年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数	備考
	営業キロ	内地上部分				年間	1日平均	年間	年間	1日平均		
平成28年度	28.7	3.9	2	30 (29)	144	83,703	229	435	14,747,241	40,403	4	
平成29年度	28.7	3.9	2	30 (29)	144	88,358	242	457	15,425,350	42,261	4	
平成30年度	28.7	3.9	2	30 (29)	144	90,893	249	470	15,761,663	43,183	4	
令和元年度	28.7	3.9	2	30 (29)	144	91,683	250	472	15,775,986	43,104	4	
令和2年度	28.7	3.9	2	30 (29)	144	69,601	191	360	11,619,880	31,835	4	
令和3年度 予定	28.7	3.9	2	30 (29)	144	83,056	228	-	13,881,963	38,033	4	

(注):( )内は同一駅名を1駅とした場合の駅数

## 4. 相互乗入れ運転

[該当なし]

## 5. 電力使用状況

(令和3年4月1日現在)

区分		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
受変電圧 (KV)		66	66	66
受電箇所数		7	7	7
使用電力量 (MWH)	電車用	28,195	27,448	27,982
	付帯用	28,097	28,035	27,311
	計	59,292	55,483	55,293
電気料金 (百万円)		1,091	940	986

※電気料金は、全て税込み

## 6. 駅施設

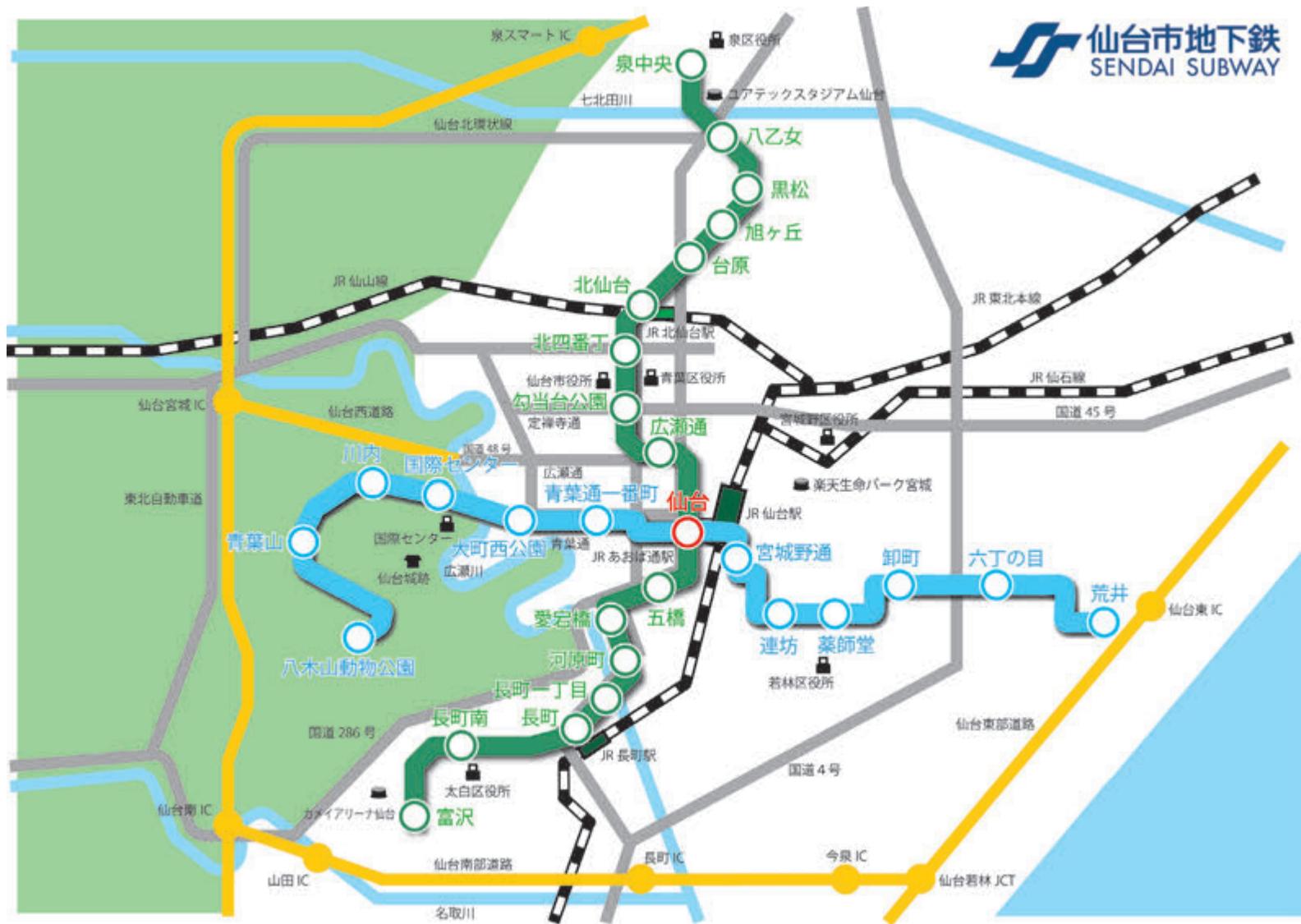
(令和3年4月1日現在)

項目		令和2年度		令和3年度 見込	
エスカレーター		204箇所		206箇所	
エレベーター		71箇所		71箇所	
身障者用	トイレ	77箇所		83箇所	
	点字券売機	35箇所		35箇所	
	斜路	3箇所	3駅	3箇所	3駅
	チャイム等	376箇所	30駅	376箇所	30駅
その他		1箇所		1箇所	
基準適合段差解消駅		30駅		30駅	
自転車 置場	設置駅数	29駅		29駅	
	収容台数	19,644台		19,616台	

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名		南北線	東西線	
線区概要	営業区間	泉中央～富沢		八木山動物公園～荒井		
	営業キロ(km)	14.8		13.9		
	(地上部)	(3.3)		(0.6)		
	駅数(駅)	17		13		
軌間・電気	ホームドア(柵)設置駅数(駅)	17		13		
	軌間(m)	1,067		1,435		
	電気方式(V)	直流1,500		直流1,500		
車両	集電方式	架空線		架空線		
	保有車両(車両)	84		60		
	(電動車両)	(42)		(60)		
	車両長(m)	先頭21.75 中間20.00		先頭16.75 中間16.5		
保安装置	定員(人)	144		先頭92 中間102		
	ATS・ATC	ATC(高周波連続誘導方式 車内信号付き)		ATC(高周波連続誘導方式 車内信号付き)		
運転概要	列車通信	空間波無線式		空間波無線式		
	編成両数(両)	4		4		
	運転間隔(分・秒) (平日)					
	朝混雑時	3.00～5.00		5.00～6.00		
	昼間時	7.30		7.30		
	夕混雑時	5.30		6.00		
運転所要時間(分・秒)	28.15～29.35		25.50～26.30			
平均速度(km/h)	36.0(北行)、36.9(南行)		36.4(西行)、36.7(東行)			
表定速度(km/h)	30.0～31.4		31.5～32.3			
最高速度(km/h)	75.0		70.0			
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	151		59			
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	277		82			



# 東京都

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
東京1号線 浅草線	押上～西馬込	キロ 18.75	864	昭和43年11月15日全通			864	46	759	70	35
東京6号線 三田線	西高島平～三田	22.79	1,450	昭和51年5月6日開通			1,450	64	1,327	65	58
	三田～白金高輪	1.61	763	平成12年9月26日開通			763	474	470	147	146
東京10号線 新宿線	新宿～東大島	15.57	3,957	昭和55年3月16日開通			3,957	254	4,981	538	303
	東大島～篠崎	6.69	1,350	昭和61年9月14日開通			1,350	397			
	篠崎～本八幡	2.55	516	平成元年3月19日開通			516	202			
東京12号線 大江戸線	練馬～光が丘	4.83	1,412	平成3年12月10日開通			1,412	292	2,773	723	495
	新宿～練馬	9.11	2,579	平成9年12月19日開通			2,579	283			
	都庁前～新宿	29.64	9,583	平成12年12月12日開通			9,583	323	2,503	2,011	5,069
合計		111.54	22,474				—	12,813	3,554	6,106	

東京都

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-(1)新線

「計画なし」

### 2-(3)建設計画

「計画なし」

### 2-(2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
安全・安心の確保	百万円 37,394	ホームドアの整備(浅草線)、地下鉄施設の耐震対策の強化及び構造物の長寿命化等
質の高いサービスの提供	10,178	地下鉄車両の更新、乗換駅等でのエレベーターの整備、地下鉄駅トイレの改良等
その他	17,728	浅草線泉岳寺駅の大規模改良等
合計	65,300	

(東京都)

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地土部分 キロ				年間	1日平均	年間 百万人キロ	年間	1日平均		
						千人	千人		千円	千円		
平成28年度	109	7.6	4	106 (99)	1,132	973,642	2,668	6,776	137,342,625	376,232	10 (10)	
平成29年度	109	7.6	4	106 (99)	1,142	1,004,534	2,752	7,000	140,277,072	384,321	10 (10)	
平成30年度	109	7.6	4	106 (99)	1,174	1,029,829	2,821	7,193	143,693,874	393,682	10 (10)	
令和元年度	109	7.6	4	106 (99)	1,174	1,036,332	2,832	7,266	143,424,938	391,871	10 (10)	
令和2年度	109	7.6	4	106 (99)	-	700,207	1,918	5,006	95,381,048	261,318	10 (10)	
令和3年度 予定	109	7.6	4	106 (99)	-	904,736	2,479	-	136,904,000	375,079	10 (10)	

(注)乗車料収入の令和3年度予定は、消費税込みである。駅数の( )内は同一駅を1駅とした場合の数

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗 入業者	自社線内 乗入キロ数 キロ	他社線内 乗入キロ数 キロ	
			浅草線
	京浜急行電鉄	18.3	73.4
	北総鉄道	18.3	32.3
	芝山鉄道	18.3	-
三田線	東急電鉄	26.5	11.9
新宿線	京王電鉄	23.5	67.3
合計		123.2	248.4

## 5. 電力使用状況

区分	年度			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
受変電圧 (KV)	60	60	60	
	20	20	20	
受電箇所数	18	18	18	
使用電力量 (MWH)	電車用	244,150	234,536	268,569
	付帯用	260,101	262,727	285,176
	計	504,251	497,263	553,745
電気料金 (百万円)	8,901	7,797	10,904	

※電気料金は、全て税込み

## 6. 駅施設

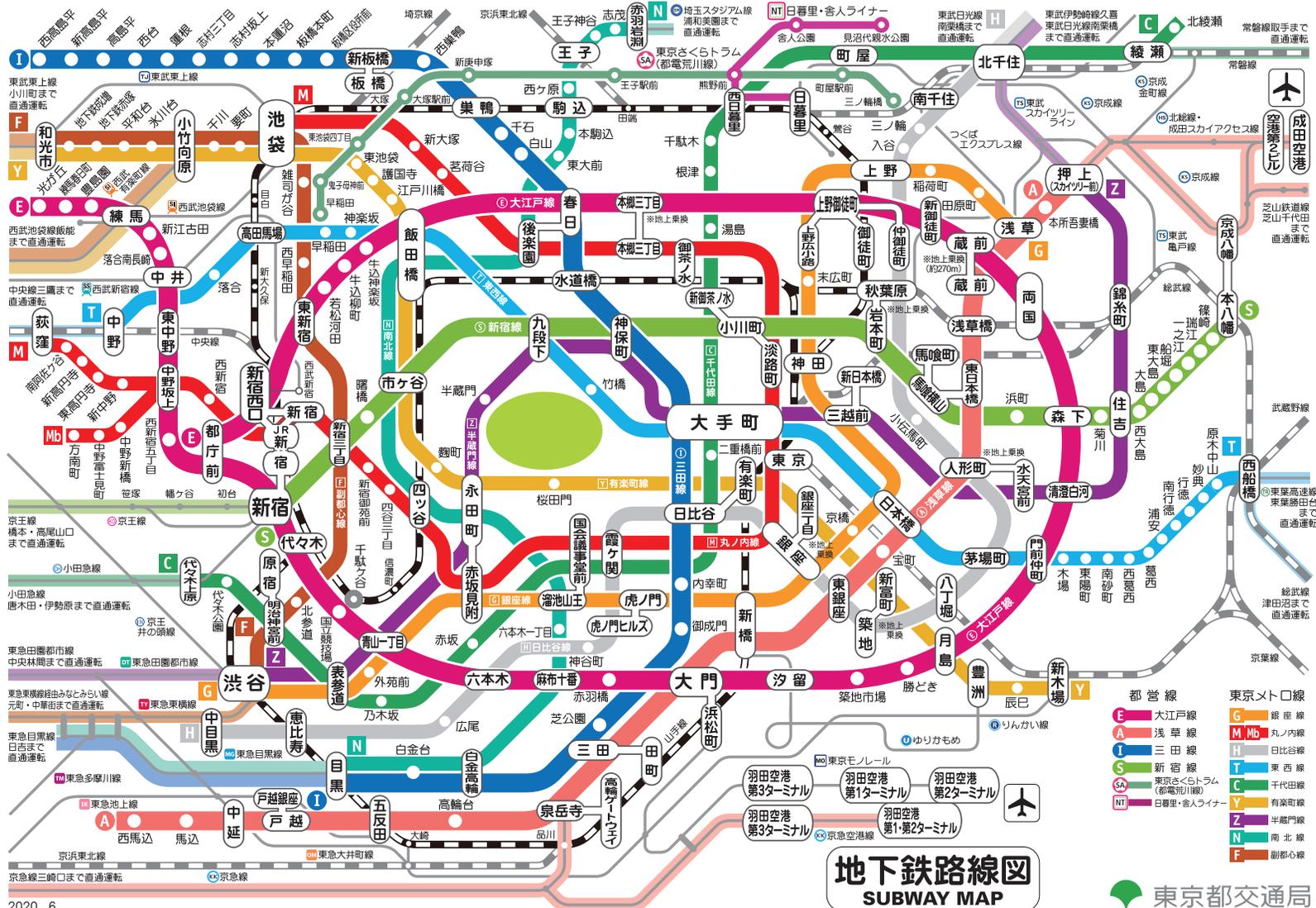
(令和3年4月1日現在)

項目	年度		
	令和2年度	令和3年度 見込	
エスカレーター	785 基	785 基	
	104 駅	104 駅	
エレベーター	106 箇所	106 箇所	
身障者用	トイレ	106 箇所	106 箇所
	点字券売機	106 箇所	106 箇所
	斜路	- 箇所 - 駅	- 箇所 - 駅
	チャイム等	- 箇所 - 駅	- 箇所 - 駅
その他			
基準適合段差解消駅	86 駅	88 駅	
自転車置場	設置駅数	94 駅	95 駅
	収容台数	210 箇所	216 箇所
		84,450 台	85,090 台

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名	東京1号線	東京6号線	東京10号線	東京12号線	
		浅草線	三田線	新宿線	大江戸線		
線区概要	営業区間		西馬込～押上	目黒～西高島平	新宿～本八幡	都庁前～光が丘	
	営業キロ(km) (地上部)		18.3	26.5 (5.1)	23.5 (2.5)	40.7	
	駅数(駅)		20	27	21	38	
	ホームドア(柵) 設置駅数(駅)		4	27	21	38	
軌間・電気	軌間(m)		1,435	1,067	1,372	1,435	
	電気方式(V)		直流1,500	直流1,500	直流1,500	直流1,500	
	集電方式		架空線	架空線	架空線	架空線	
車両	保有車両(車両) (電動車両)		224 (156)	222 (111)	264 (160)	480 (480)	
	車両長(m)		18	20	20	16.5	
	定員(人)		120～135	136～148	132～149	84～100	
	保安装置	ATS・ATC 列車通信	C-ATS 誘導無線式	車内信号ATC 空間波無線	車内信号ATC 空間波無線	車内信号ATC 空間波無線	
運転概要	編成両数(両)		8	6	8・10	8	
	運転間隔(分・秒) (平日)						
	朝混雑時		2.30	2.30～5.00	2.30～4.00	3.00	
	昼間時		5.00～10.00	6.00	4.30～10.00	6.00	
	夕混雑時		2.30～5.00	5.00	3.00～7.00	5.00	
	運転所要時間(分・秒)		北行 35.50 南行 35.20 19.20	52.10	東行 40.30 西行 40.30 東行 29.25 西行 29.15	A線 84.15 B線 83.30	
平均速度(km/h) (急行)		北行 39.0 南行 39.0 41.0	41.1	東行 43.5 西行 43.5 東行 52.4 西行 52.7	A線 36.9 B線 37.3		
表定速度(km/h) (急行)		北行 30.6 南行 30.8 34.9	30.5	東行 34.8 西行 34.8 東行 47.9 西行 48.2	A線 29.0 B線 29.2		
最高速度(km/h)		70.0	75.0	75.0	70.0		
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)		505	459	555	654		
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)		993	1,171	1,427	1,415		



- 都営線**
- E 大江戸線
  - A 浅草線
  - T 三田線
  - S 新宿線
  - G 有楽町線
  - Z 半蔵門線
  - N 南北線
  - F 副都心線
- 東京メトロ線**
- G 銀座線
  - M, Mb 丸ノ内線
  - H 日比谷線
  - T 東西線
  - C 千代田線
  - S 有楽町線
  - Z 半蔵門線
  - N 南北線
  - F 副都心線
- その他**
- 羽田空港 第3ターミナル
  - 羽田空港 第1ターミナル
  - 羽田空港 第2ターミナル
  - 羽田空港 第3ターミナル
  - 羽田空港 第1ターミナル
  - 羽田空港 第2ターミナル

**地下鉄路線図**  
SUBWAY MAP

# 横浜市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
1号線 関内～戸塚	12.4	1,554	平成元年8月27日全通				1,554	125	1,369	150	35
1号線 戸塚～湘南台	7.4	1,642	平成11年8月29日開通				1,642	222	583	296	763
3号線 横浜～関内	3.1	388	昭和51年9月4日開通				388	125	342	41	5
3号線 新横浜～横浜	7.1	1,175	昭和60年3月14日開通				1,175	165	1,053	110	12
3号線 あざみ野～新横浜	10.7	2,528	平成5年3月18日開通				2,528	236	1,441	486	601
4号線 日吉～中山	13.1	2,412	平成20年3月30日開通				2,412	184	1,208	418	786
合計	53.8	9,699					9,699	—	5,996	1,501	2,202

横浜市

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-(1)新線

「計画なし」

### 2-(3)建設計画

「計画なし」

### 2-(2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
車両関係	百万円 4,048	10,000形機器更新等
その他	13,962	グリーンライン6両化に伴う改良工事等
合計	18,010	

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成車両数	備考
	営業キロ	内地上部分				年間	1日平均		年間	1日平均		
平成28年度	53.4	10.1	3	42 (40)	290	235,765	646	1,805	39,618,655	108,544	BL 6 GL 4	
平成29年度	53.4	10.1	3	42 (40)	290	239,123	655	1,828	40,212,746	110,172	BL 6 GL 4	
平成30年度	53.4	10.1	3	42 (40)	296	244,539	670	1,868	40,300,378	110,412	BL 6 GL 4	
令和元年度	53.4	10.1	3	42 (40)	296	243,162	664	1,854	39,782,896	108,696	BL 6 GL 4	
令和2年度	53.4	10.1	3	42 (40)	284	176,540	484	—	32,439,960	88,877	BL 6 GL 4	
令和3年度 予定	53.4	10.1	3	42 (40)	284	186,146	510	—	34,211,263	93,729	BL 6 GL 4	

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

※決算額は税抜き、予算額は税込みで記載。

## 4. 相互乗入れ運転

〔該当なし〕

## 5. 電力使用状況

(令和3年4月1日現在)

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
区分	受変電圧 (KV)	66	66	66
		22	22	22
受電箇所数		9	9	9
使用電力量 (MWH)	電車用	78,661	76,398	76,491
	付帯用	50,467	49,115	49,033
	計	129,128	125,513	125,524
電気料金 (百万円)		1,886	1,841	1,889

※電気料金は消費税抜き

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

年度		令和2年度	令和3年度 見込
項目	エスカレーター		
		175箇所	175箇所
エレベーター		100箇所	100箇所
身障者用	トイレ	81箇所	81箇所
	点字券売機	110箇所	110箇所
	斜路	15箇所	11箇所
	チャイム等	157箇所	157箇所
	その他	49箇所	49箇所
基準適合段差解消駅		40駅	40駅
自転車 置場	設置駅数	12駅	12駅
	収容台数	4,789台	3,904台

・その他は点字運賃表

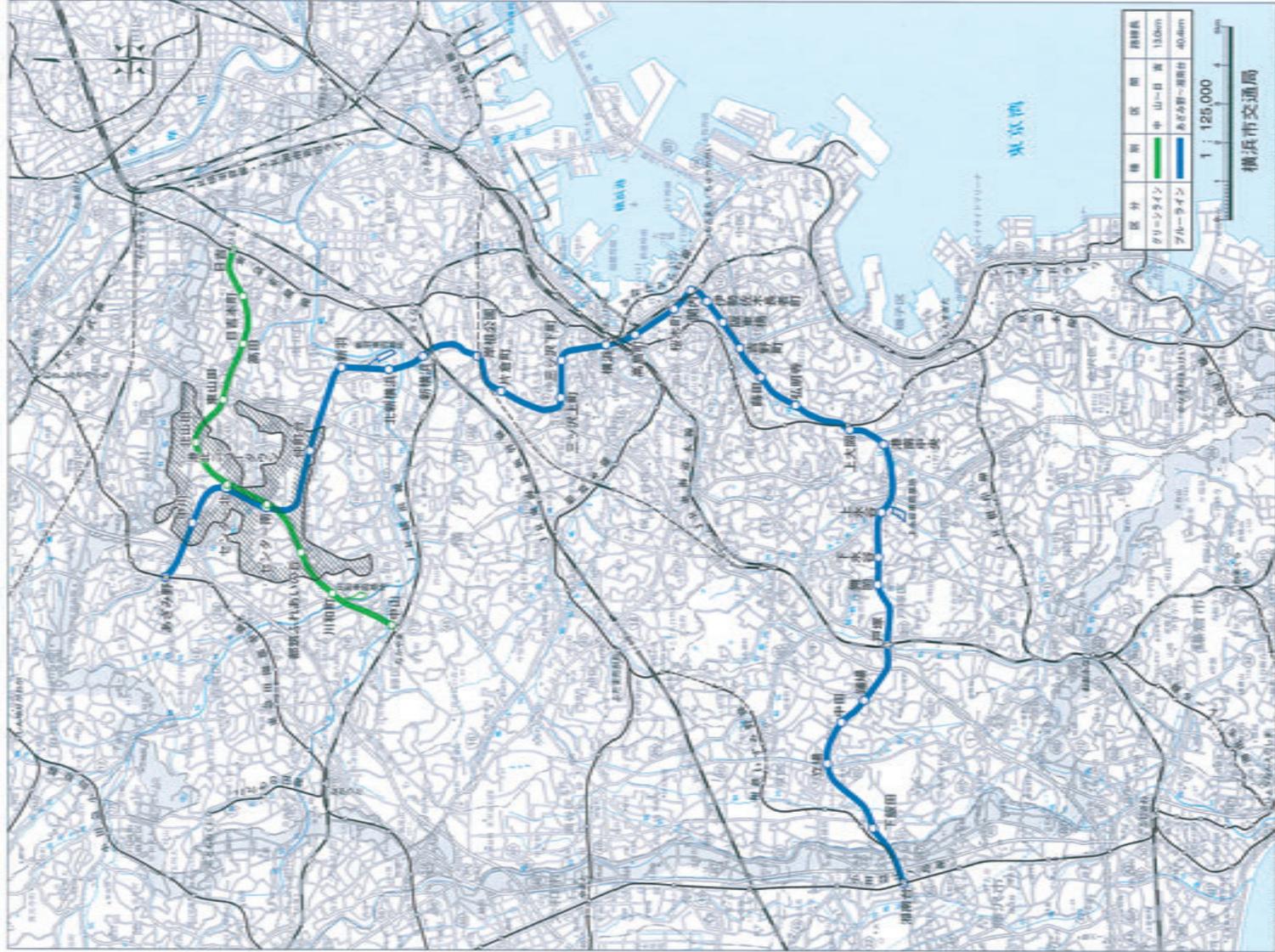
・自転車置場収容数は交通局関連団体が管理するものとした。

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名	1・3号線 ブルーライン	4号線 グリーンライン	
線区概要	営業区間		あざみ野～湘南台	日吉～中山	
	営業キロ(km)		40.4	13.0	
	(地上部)		(7.7)	(2.4)	
	駅数(駅)		32	10	
軌間・電気	ホームドア(柵) 設置駅数(駅)		32	10	
	軌間(m)		1,435	1,435	
	電気方式(V)		直流750	直流1,500	
車両	集電方式		第三軌条	架空線	
	保有車両(車両)		216	68	
	(電動車両)		(144)	(68)	
	車両長(m)		18	15.5	
保安装置	定員(人)		129	95	
	ATS・ATC		連続誘導式ATC	連続誘導式ATC	
運転概要	列車通信		誘導無線式	空間波無線方式 (LCXケーブル)	
	編成両数(両)		6	4	
	運転間隔(分・秒) (平日)				
	朝混雑時		4.30	3.10	
	昼間時		5.30～10.25	7.30	
	夕混雑時		6	6	
	運転所要時間(分・秒)		快速 普通		
平均速度(km/h)	上り	61.05	68.30	上り 19.55	
	下り	60.20	68.15	下り 19.35	
	平均	49.4	45.2	49.0	
表定速度(km/h)	表定	40.3	35.5	39.8	
最高速度(km/h)		80.0		80.0	
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)		399		105	
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)		1,152		195	

# 横浜市高速鉄道路線図



# 名古屋市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位: 億円) (税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
東山線 高畑～藤が丘	21.4	937	昭和57年9月21日全通			937	44	854	62	21	
名城線 大曾根～大曾根	26.1	3,102	平成16年10月6日全通			3,102	119	1,670	532	900	
名港線 金山～名古屋港	6.1	237	昭和46年3月29日全通			237	39	235	0	2	
鶴舞線 上小田井～赤池	21.2	2,659	平成5年8月12日全通			2,659	125	2,306	282	71	
桜通線 中村区役所～徳重	19.9	4,970	平成23年3月27日全通			4,970	250	3,705	705	560	
合計	94.7	11,905				11,905	—	8,770	1,581	1,554	

名古屋  
市

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1(1)新線

「計画なし」

### 2-1(3)建設計画

「計画なし」

### 2-2(2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
バリアフリー 関連施設整備工事	百万円 242	伏見駅, 御器所駅, 本山駅 エレベーター等整備工事
可動式ホーム柵の整備	30	鶴舞線可動式ホーム柵の整備
構造物の耐震補強	423	地下鉄構造物の耐震補強
車両の購入	2,886	鶴舞線3編成更新
その他	9,604	
合計	13,185	

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税込み)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地上部分 キロ	年間	1日平均 千人				年間	年間 千円		1日平均 千円			
平成28年度	93.3	3.1	6	100 (87)	782	472,582	1,295	3,000	80,259,090	219,888	6			
平成29年度	93.3	3.1	6	100 (87)	782	479,367	1,313	3,044	81,314,444	222,779	6			
平成30年度	93.3	3.1	6	100 (87)	782	487,612	1,336	3,082	82,491,650	226,005	6			
令和元年度	93.3	3.1	6	100 (87)	782	487,370	1,332	3,065	82,818,930	226,281	6			
令和2年度	93.3	3.1	6	100 (87)	782	346,427	949	2,172	58,320,414	159,782	6			
令和3年度 予定	93.3	3.1	6	100 (87)	782	421,539	1,155	-	72,647,190	199,033	6			

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の数

※乗車料収入は消費税込みの数値

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者		自社線内 乗入キロ数 キロ	他社線内 乗入キロ数 キロ
鶴舞線	名古屋鉄道	20.4	38.0
上飯田線	名古屋鉄道	0.8	20.6
合計		21.2	58.6

## 5. 電力使用状況

年度		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
区分	受電電圧 (KV)	70 30 6	70 30 6	70 30 6
	受電箇所数	30	30	30
	使用電力量 (MWH)	電車用	129,007	120,925
付帯用		99,142	99,107	95,866
計		228,149	220,032	223,134
電気料金 (百万円)		4,115	3,656	4,233

※電気料金は、税込み

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

年度		令和2年度	令和3年度 見込
項目	エスカレーター	399箇所	399箇所
	エレベーター	261箇所	262箇所
身障者用	トイレ	99箇所	100箇所
	点字券売機	350箇所	331箇所
	斜路	(165)箇所	(168)箇所
	チャイム等	277箇所	277箇所
	その他	箇所	箇所
基準適合段差解消駅		87駅	87駅
自転車 置場	設置駅数	87駅	87駅
	収容台数	90,563台	90,266台

※:( )内は、移動円滑化実績報告書で報告した数値。

※:( )チャイム等は、出入口、ホーム階段、改札口に設置している音声誘導装置。

※:基準適合段差解消駅は、公共交通移動等円滑化基準第4条第2項から第7項及び第9項の基準に適合する同条第1項に規定する「移動等円滑化された経路」を乗降場ごとに1以上確保している駅。

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

線名		東山線	名城線	名港線	鶴舞線	桜通線	上飯田線
項目	営業区間	高畑～藤が丘	ナゴヤドーム前矢田 ～ナゴヤドーム前矢田	金山～名古屋港	上小田井～赤池	中村区役所～徳重	上飯田～平安通
	営業キロ(km)	20.6	26.4	6.0	20.4	19.1	0.8
	(地上部)	(2.6)	(0)	(0)	(0.5)	(0)	(0)
	駅数(駅)	22	28	7	20	21	2
ホームドア(柵) 設置駅数(駅)	22	28	7	0	21	2	
軌間・ 電気	軌間(m)	1.435	1.435		1.067	1.067	1.067
	電気方式(V)	直流600	直流600		直流1,500	直流1,500	直流1,500
	集電方式	第三軌条	第三軌条		架空線	架空線	架空線
車両	保有車両(両)	288	216		150	120	8
	(電動車両)	(192)	(144)		(87)	(72)	(4)
	車両長(m)	15	15		20	20	20
	定員(人)	96～107	96～107		130～152	127～152	128～135
保安装置	ATS・ATC	連続誘導式ATC					
	列車通信	誘導無線式					
運転概要	編成両数(両)	6	6		6	5	4
	運転間隔(分・秒) (平日)						
	朝混雑時	2	3～3.5	6～7	4	4	7.5
	昼間時	4～5	5	10	7.5	7.5	15
	夕混雑時	3	4	7	5	6	10
	運転所要時間(分・秒)	38.00	60.00	12.15	35.30	36.00	1.30
平均速度(km/h)	40.1	39.8	41.5	42.1	40.4	32.0	
表定速度(km/h)	32.5	26.8	32.2	34.6	31.9	32.0	
最高速度(km/h)	65.0	65.0	65.0	75.0	75.0	75.0	
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	420	439		219	211	26	
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	749	594		470	352	7	

(注)「電動車両」には、制御電動車を含む。

# 名古屋市地下鉄



# 京都市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
烏丸線	北山～竹田	11.7	2,600	昭和56年5月29日、昭和63年6月11日、平成2年10月24日開通			2,600	222	2,089	238	273
	国際会館～北山	2.6	453	平成9年6月3日開通			453	174	144	79	230
東西線	醍醐～御陵			平成9年10月12日開通			2,972	316	1,952	574	446
	三条京阪～二条	9.4	2,972								
	御陵～三条京阪	3.5	1,543	平成21年4月1日事業譲受			1,543	※359	—	129	1,414
	六地藏～醍醐	2.4	556	平成16年11月26日開通			556	232	303	111	142
	二条～太秦天神川	2.4	390	平成20年1月16日開通			390	162	109	30	251
合計		32.0	8,514				8,514	—	4,597	1,161	2,756

(注) 御陵～三条京阪間のキロ当り建設費用は、京阪京津線乗入れ区間分0.8kmを加えた4.3kmにて算出している。

※決算額は税抜き

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1) 新線

「計画なし」

### 2-3) 建設計画

「計画なし」

### 2-2) 営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
車両関係	百万円 3,014	烏丸線車両新造 第一次車両機器更新等
駅務関係	1,784	駅出入口改修工事 駅舎照明設備更新工事等
その他	5,085	CTC設備更新工事 信号保安設備更新工事等
合計	9,883	

京都市

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

区分 年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地土部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人		年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度	31.2	0.4	2	32 (31)	222	138,414	379	720	24,759,674	68,382	6	
平成29年度	31.2	0.4	2	32 (31)	222	141,388	387	745	25,366,289	69,497	6	
平成30年度	31.2	0.4	2	32 (31)	222	144,746	397	758	25,773,258	70,612	6	
令和元年度	31.2	0.4	2	32 (31)	222	146,369	400	763	25,778,414	70,433	6	
令和2年度	31.2	0.4	2	32 (31)	222	97,546	267	518	16,941,877	40,416	6	
令和3年度 予定	31.2	0.4	2	32 (31)	222	110,000	301	-	20,884,067	57,216	6	

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

※決算額は税抜き

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者		自社線内 乗入キロ数 キロ	他社線内 乗入キロ数 キロ
烏丸線	近畿日本鉄道	13.7	35.4
東西線	京阪電気鉄道	8.8	-
合計		22.5	35.4

## 5. 電力使用状況

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
		受変電圧 (KV)	22	22
受電箇所数		9	9	9
使用電力量 (MWH)	電車用	36,420	33,596	36,783
	付帯用	51,517	50,456	51,496
	計	87,937	84,052	88,279
電気料金 (百万円)		1,519	1,390	1,705

※電気料金は、税抜き

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度	令和2年度		令和3年度 見込	
		エスカレーター	110箇所		110箇所
エレベーター		77箇所		77箇所	
身障者用	トイレ	※	34箇所	※	34箇所
	点字券売機	0箇所		0箇所	
	斜路	25箇所	14駅	25箇所	14駅
	チャイム等	176箇所	31駅	176箇所	31駅
その他					
基準適合段差解消駅		31駅		31駅	
自転車 置場	設置駅数	19駅		19駅	
	収容台数	18,341台		18,341台	

(注) ※但し男女それぞれを1箇所として計上した場合  
75箇所

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名		
		烏丸線	東西線	
線区概要	営業区間	国際会館～竹田	六地藏～太秦天神川	
	営業キロ(km)	13.7	17.5	
	(地上部)	(0.4)	(0)	
	駅数(駅)	15	17	
軌間・電気	ホームドア(柵)	3	17	
	設置駅数(駅)			
車両	軌間(m)	1,435	1,435	
	電気方式(V)	直流1,500	直流1,500	
	集電方式	架空線	架空線	
	保有車両(車両)	120	102	
保安装置	(電動車両)	(80)	(68)	
	車両長(m)	20.5	16.5	
	定員(人)	836/6両	600/6両	
	ATC	ATC	ATC	
運転概要	列車通信	誘導無線式	誘導無線式	
	編成両数(両)	6	6/京阪乗入れは4両	
	運転間隔(分・秒)			
	(平日)			
	朝混雑時	3.30～4.00	4.00～6.30	
	昼間時	6.00～7.30	7.30	
夕混雑時	5.00	6.30～8.30		
運転所要時間(分・秒)	27.30	34.30		
平均速度(km/h)	38.7	上り38.5 下り38.4		
表定速度(km/h)	29.9	30.4		
最高速度(km/h)	75.0	75.0		
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)	163	104		
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)	296	222		

(注)「電動車両」には、制御電動車を含む。



# 神戸市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
山手・西神線 (新神戸～新長田) (新長田～名谷)	キロ 13.3 (7.6) (5.7)	2,083	昭和60年6月18日全通				2,083	152	2,158	240	110
西神延伸線 (名谷～西神中央)	9.4	425	昭和62年3月18日全通			425	46				
北神線 (谷上～新神戸)	7.5		令和2年6月1日市営化								
海岸線 (新長田～三宮・花時計前)	7.9	2,350	平成13年7月7日全通				2,350	290	1,289	459	601
合計	38.1	4,858					4,858	—	3,447	699	711

(注)西神線 昭和52年3月13日開通

神戸市

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1(1)新線

「計画なし」

### 2-1(3)建設計画

「計画なし」

### 2-2(2)営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
機械装置整備工事	百万円 1,722	可動式ホーム柵設置工事、湊川公園駅西改札口エレベーター増設工事、学園都市駅照明用分電盤更新工事、神戸駅エスカレーター整備(7号機・8号機)、上沢駅エレベーター更新工事等
車両整備工事	7,143	新造車両購入、6000形ワンマン化対応等改修、軌道モーターカー(3号車)購入等
建物整備工事	3,293	名谷車両基地車両工場改修、新長田駅大規模改修工事、伊川谷駅耐震他改修工事等
その他	4,681	
合計	16,839	

(神戸市)

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

区分 年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地上部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人		年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度	30.6	7.2	2	26	208	112,035	307	935	18,666,954	51,143	6	
平成29年度	30.6	7.2	2	26	208	112,871	312	935	18,699,026	51,230	6	
平成30年度	30.6	7.2	2	26	208	114,470	313	933	18,885,466	51,741	6	
令和元年度	30.6	7.2	2	26	214	114,162	311	921	18,674,295	51,023	6	
令和2年度	38.1	7.4	2	27	238	96,386	264	742	14,889,445	40,793	6	
令和3年度 予定	38.1	7.4	2	27	238	97,332	267	742	15,325,568	41,988	6	

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

※決算額は税抜き

## 4. 相互乗入れ運転

[該当なし]

## 5. 電力使用状況

区分	年度			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
受変電圧 (KV)	77 33 22	77 33 22	77 33 22	
受電箇所数	1 5 1	2 6 1	2 6 1	
使用電力量 (MWH)	電車用	39,058	39,557	41,251
	付帯用	33,258	33,777	36,067
	計	72,316	73,334	77,318
電気料金 (百万円)	-	-	-	

※電気料金は、関西電力との協定に基づき、非公表とします。

※令和2年度の使用電力量は、北神線については令和2年6月以降分とします。

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度		
	令和2年度	令和3年度 見込	
エスカレーター	83 箇所	88 箇所	
エレベーター	51 箇所	52 箇所	
身障者用	トイレ	28 箇所	29 箇所
	点字券売機	0 箇所	1 箇所
	斜路	- 箇所 1 駅	- 箇所 1 駅
	チャイム等	- 箇所 - 駅	- 箇所 - 駅
その他			
基準適合段差解消駅	20 駅	20 駅	
自転車 置場	設置駅数	20 駅	21 駅
	収容台数	22,278 台	22,878 台

(神戸市)

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名 北神・山手・西神・西神延伸線				海岸線
線区概要	営業区間	谷上～西神中央				新長田～三宮・花時計前
	営業キロ(km) (地上部)	30.2 7.4				7.9 (0)
	駅数(駅)	17				10
	ホームドア(柵) 設置駅数(駅)	1(三宮駅)				0
軌間・電気	軌間(m)	1,435				1,435
	電気方式(V)	直流1,500				直流1,500
	集電方式	架空線				架空線
車両	保有車両(車両) (電動車両)	北神線 30 (15)	山手・西神・西神延伸線 168 (112)			40 (40)
	車両長(m)	19	19			15.8
	定員(人)	129～142(平均137)	129～144(平均139)			84～97(平均90.5)
	保安装置	ATS・ATC 列車通信	連続誘導式ATC 誘導無線式			ATC 誘導無線式
運転概要	編成両数(両)	6				4
	運転間隔(分・秒) (平日)	谷上～ 新神戸	新神戸～ 名谷	名谷～ 学園都市	学園都市～ 西神中央	
	朝混雑時	7～8	3	3～4	3～4	6
	昼間時	15	7～8	7～8	7～8	10
	夕混雑時	6～10	5～6	5～6	5～6	7～8
	運転所要時間(分・秒)	8.0(東行) 7.5(西行)	32.0			15.0
平均速度(km/h)	56.3(東行) 60(西行)	48.8(東行)	48.4(西行)		37.7(東行) 36.9(西行)	
表定速度(km/h)	53.1(東行) 56.3(西行)	42.0(東行)	41.7(西行)		32.1(東行) 31.3(西行)	
最高速度(km/h)	75.0	90.0			70.0	
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	222				42	
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	687				55	

# 神戸市高速鉄道路線図



路線名	路線種別	営業キロ	区間	開通時期
西神・山手線	西神延伸線	5.9km	学園都市～西神中央	S62.3.18
	西神線	3.5km	名谷～学園都市	S60.6.18
	山手線	5.7km	名谷～新長田	S52.3.13
	山手線	4.3km	新長田～大倉山	S58.6.17
	山手線	3.3km	大倉山～新神戸	S60.6.18
計		22.7km	西神中央～新神戸	—
北神線		7.5km	新神戸～谷上	(S63.4.2) R2.6.1
海岸線		7.9km	新長田～和田岬～三宮・花時計前	H13.7.7

# 福岡市

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当たり 建設費	建設費財源			
									企業債	出資金	その他	
空港線 (1号線)	姪浜～博多	11.8	2,676	昭和60年3月3日開通			2,676	227	2,190	243	243	
	博多～福岡空港	3.1	571	平成5年3月3日全通			571	184	428	92	51	
箱崎線(2号線)		5.2	866	昭和61年11月12日全通			866	167	767	85	14	
七隈線 (3号線)	橋本～天神南	12.7	2,811	平成17年2月3日全通			2,811	221	1,653	547	611	
	天神南～博多	1.4	191	65	75	75	181	419	192	117	278	
合計		34.2	7,115	65	75	75	181	7,511	220	5,230	1,084	1,197

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1) 新線

(税込み)

線別	予算額	事業内容	免・特許年月日	施行認可年月日
七隈線	百万円	土木本体工事 軌道工事 車両製作 駅建築・設備工事等	24.6.11	(土木施設) 25.4.11
	11,429			(電気施設) 26.1.24
合計	7,619			

### 2-2) 営業線

(税込み)

項目	予算額	事業内容
車両設備	百万円 1,491	3000系車両列車制御装置更新等
IC関連	435	窓口処理機更新等
駅改良等	460	エスカレーター更新等
電気・電力・通信設備等	2,508	運行管理システム更新等
その他	509	エレベーター・エスカレーター新設工事等
合計	5,403	

福岡市

## 2-(3)建設計画

(単位:百万円)(税込み)

路線名	区分	区間	建設キロ	着工	開通	建設費	キロ当り建設費
七隈線		天神南～博多	1.4 キロ	平成25年度	令和4年度	587	419

◎工事路線の略図



## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税込み)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地上部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人		年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度	29.8	1.1	3	36 (35)	212	160,390	439	845	29,120,938	79,783	6	
平成29年度	29.8	1.1	3	36 (35)	212	165,786	454	892	30,238,069	82,844	6	
平成30年度	29.8	1.1	3	36 (35)	212	171,551	470	899	31,122,975	85,268	6	
令和元年度	29.8	1.1	3	36 (35)	212	173,294	473	904	31,519,810	86,120	6	
令和2年度	29.8	1.1	3	36 (35)	212	110,919	304	594	20,384,228	55,847	6	
令和3年度 予	29.8	1.1	3	36 (35)	220	117,202	321	-	21,853,343	59,872	6	

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業		自社線内 乗入キロ数	他社線内 乗入キロ数
		キロ	キロ
(空1 港 線 線)	J R 九州	13.1	20.1
合計		13.1	20.1

## 5. 電力使用状況

区分	年度			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
受変電圧 (KV)	66	66	66	
受電個所数	7	7	7	
使用電力量 (MWH)	電車用	39,975	39,142	41,062
	付帯用	45,832	44,718	51,148
	計	85,807	83,860	92,210
電気料金 (百万円)	1,432	1,371	1,607	

※電気料金は、税込み

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度		
	令和2年度	令和3年度 見込	
エスカレーター	186 箇所	188 箇所	
エレベーター	75 箇所	76 箇所	
身障者用	トイレ	66 箇所	66 箇所
	点字券売機	176 箇所	176 箇所
	斜路	- 箇所 - 駅	- 箇所 - 駅
	チャイム等	- 箇所 - 駅	- 箇所 - 駅
その他			
基準適合段差解消駅	35 駅	35 駅	
自転車 置場	設置駅数	35 駅	35 駅
	収容台数	26,989 台	26,380 台

(注1)チャイム等はエレベーター及び地上出入口に設置している音声案内(専用発信器等を利用)

(注2)その他は点字運賃表

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

線名		空港線(1号線)	箱崎線(2号線)	七隈線(3号線)
項目				
線区概要	営業区間	姪浜～福岡空港	中洲川端～貝塚	橋本～天神南
	営業キロ(km)	13.1	4.7	12
	(地上部)	(0.7)	(0.4)	(0.0)
	駅数(駅)	13	7(中洲川端含む)	16
	ホームドア(柵)設置駅数(駅)	13	7	16
軌間・電気	軌間(m)	1.067	1.067	1.435
	電気方式(V)	直流1,500	直流1,500	直流1,500
	集電方式	架空線	架空線	架空線
車両	保有車両(車両)	144		68
	(電動車両)	(96)		(68)
	車両長(m)	20		16.5
	定員(人)	135～146		89～100
保安装置	ATS・ATC	ATC	ATC	ATC
	列車通信	誘導無線式	誘導無線式	空間波無線式
運転概要	編成両数(両)	6	6	4
	運転間隔(分・秒) (平日)			
	朝混雑時	3.00～3.50	7.30	3.45
	昼間時	4.55～7.15	7.25	6.00～7.30
	夕混雑時	4.05～5.50	7.30	6.00
	運転所要時間(分・秒)	東行 24.55 西行 24.40	北行 10.05 南行 9.50	東行 24.25 西行 24.30
平均速度(km/h)	東行 38.8 西行 39.3	北行 33.5 南行 34.5	東行 37.2 西行 37.1	
表定速度(km/h)	東行 31.5 西行 31.9	北行 28.0 南行 28.7	東行 29.5 西行 29.4	
最高速度(km/h)	75.0	75.0	70.0	
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)	229	27	62	
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)	416	47	131	

(注)平均輸送人員は乗り継ぎ分含む。

# 福岡市地下鉄 路線図

1 : 75,000

1,000 500 0 1,000 2,000 3,000 4,000 5,000 6,000m

JR筑豊線と  
筑前深江～福岡空港  
で相互直通運転

路線名	凡例	区間	距離	備考
空港線	■	姪浜～福岡空港	13.1km	(営業キロ) 29.8km
箱崎線	■	中洲川端～貝塚	4.7km	
七隈線	■	橋本～天神南	12.0km	
七隈線 (計画線)	■	天神南～博多	約1.4km	
	■	天神南～中洲川端～ウォーターフロント	約2.3km	
	■	薬院～博多	約2.5km	

「この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平28九機、第62号)」 「許可なく複製を禁ず」



# 埼玉高速鉄道株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税込み)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
埼玉高速鉄道線	キロ 14.6	2,561	平成13年3月28日全通				2,561	175	0	610	1,951
合計	14.6	2,561					2,561	175	0	610	1,951

(注)平成13年3月28日開業

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1)新線

「計画なし」

### 2-3)建設計画

「計画なし」

### 2-2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
	百万円	
合計	-	

埼玉  
高速

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数	保有車両数	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数	備考
	営業キロ	内地上部分	年間	1日平均				年間	年間	1日平均				
平成28年度	キロ	キロ					両	千人	千人	百万人キロ	千円	千円	両	
	14.6	0.4	1	8 (7)	60	38,377	105	271	7,930,248	21,727	6			
平成29年度	14.6	0.4	1	8 (7)	60	40,487	111	288	8,379,426	22,957	6			
平成30年度	14.6	0.4	1	8 (7)	60	42,975	118	309	8,754,377	23,985	6			
令和元年度	14.6	0.4	1	8 (7)	60	44,589	122	322	9,043,574	24,709	6			
令和2年度	14.6	0.4	1	8 (7)	60	34,033	93	243	6,738,776	18,462	6			
令和3年度 予定	14.6	0.4	1	8 (7)	60	—	—	—	7,027,000	19,252	6			

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

※決算額は税抜き

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者	自社線内 乗入キロ数	他社線内 乗入キロ数	
		キロ	キロ
埼玉 高速 鉄道 線	東京地下鉄	14.6	21.3
	東急電鉄	14.6	11.9
合計	—	33.2	

## 5. 電力使用状況

区分	年度			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
受変電圧 (KV)	66	66	66	
受電箇所数	2	2	2	
使用電力量 (MWH)	電車用	14,455	14,363	15,450
	付帯用	13,212	13,706	14,155
	計	27,667	28,069	29,605
電気料金 (百万円)	456	414	450	

※電気料金は、税抜き

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

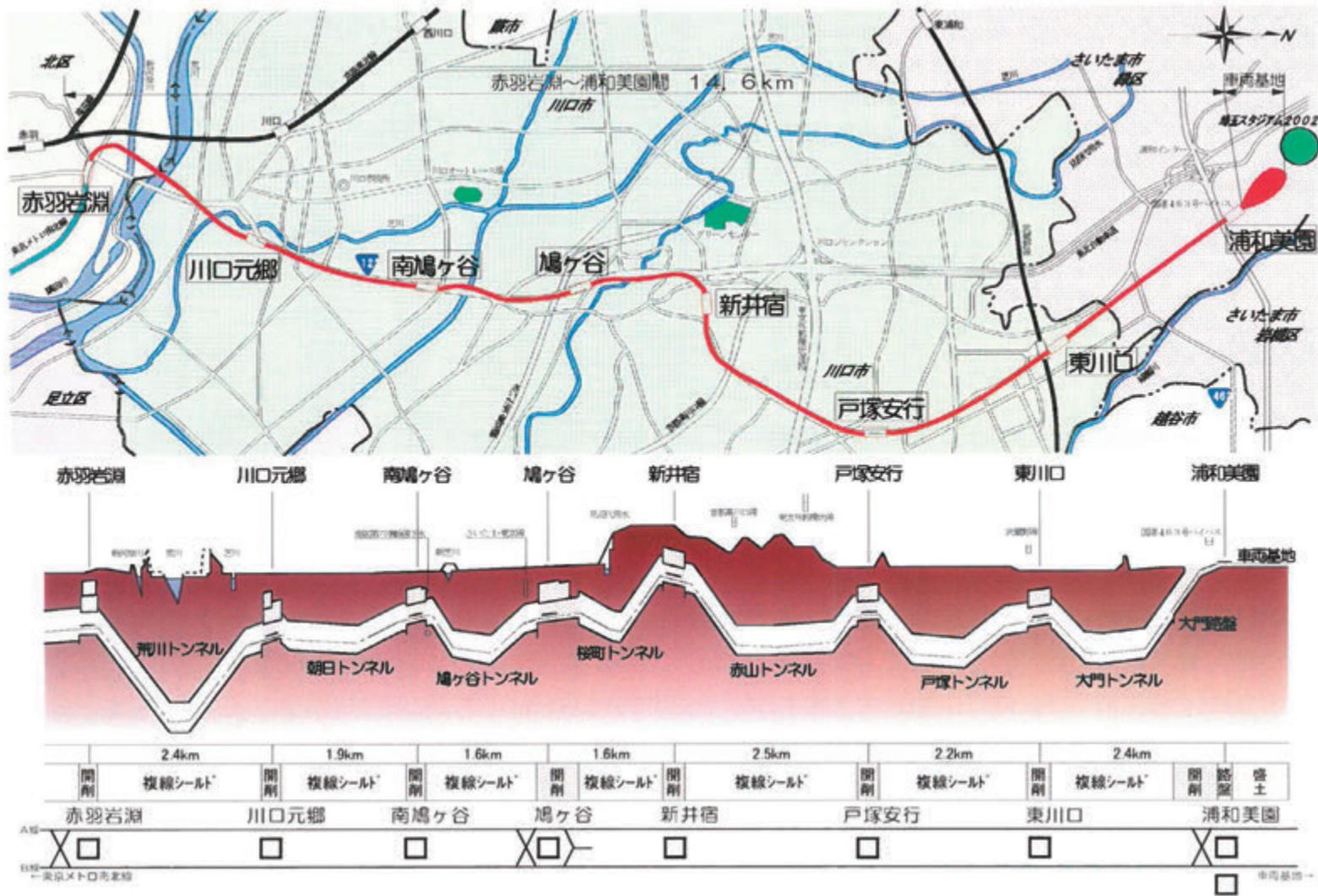
項目	年度		
	令和2年度	令和3年度 見込	
エスカレーター	46箇所	46箇所	
エレベーター	17箇所	17箇所	
身障者用	トイレル	9箇所	9箇所
	点字券売機	7箇所	7箇所
	斜路	2箇所 1駅	2箇所 1駅
	チャイム等	-箇所 -駅	-箇所 -駅
その他			
基準適合段差解消駅	0駅	0駅	
自転車 置場	設置駅数	1駅	
	収容台数	227台	

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名	埼玉高速鉄道線		
線区概要	営業区間		赤羽岩淵～浦和美園		
	営業キロ(km)		14.6		
	(地上部)		(0.4)		
	駅数(駅)		7+1(共同使用駅)		
	ホームドア(柵)		7+1(共同使用駅)		
	設置駅数(駅)				
軌間・電気	軌間(m)		1.067		
	電気方式(V)		直流1,500		
	集電方式		架空線		
車両	保有車両(車両)		60		
	(電動車両)		(30)		
	車両長(m)		20		
	定員(人)		882(1編成当り)		
保安装置	ATS・ATC		連続誘導式ATC(CS-ATC)		
	列車通信		空間波無線式システム		
運転概要	編成両数(両)		6		
	運転間隔(分・秒)				
	(平日)		3.45(赤羽岩淵～鳩ヶ谷)		
	朝混雑時		4.40(鳩ヶ谷～浦和美園)		
	(平日)		12.00(赤羽岩淵～浦和美園)		
昼間時					
夕混雑時		5.00(赤羽岩淵～浦和美園)			
	運転所要時間(分・秒)		19.15		
	平均速度(km/h)		54.2		
	表定速度(km/h)		45.5		
	最高速度(km/h)		80.0		
	令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)		93		
	令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)		243		

# 埼玉高速鉄道線 赤羽岩淵・浦和美園間 概要図



# 広島高速交通株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
広島新交通1号線	キロ 18.7	788	平成6年8月20日全通			788	42	584	100	104	
合計	18.7	788				788	42	584	100	104	

(注)平成13年3月28日開業

## 2. 令和3度事業計画

### 2-1)新線

「計画なし」

### 2-3)建設計画

「計画なし」

### 2-2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
旅客サービス	百万円	
安全対策		
その他	1,377	老朽化対策等
合計	1,377	

広島  
高速

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ	内地土部分 キロ	年間	1日平均				年間	年間	1日平均				
											年間	1日平均		
平成28年度	18.4	16.5	1	22	144	23,109	63	167	4,366,930	11,964	6			
平成29年度	18.4	16.5	1	22	144	23,721	65	171	4,457,462	12,212	6			
平成30年度	18.4	16.5	1	22	144	23,891	65	171	4,463,241	12,228	6			
令和元年度	18.4	16.5	1	22	150	24,014	66	171	4,441,936	12,136	6			
令和2年度	18.4	16.5	1	22	150	18,397	50	130	3,367,605	9,226	6			
令和3年度 予定	18.4	16.5	1	22	150	20,739	57		3,801,700	10,416	6			

(注):( )は同一駅名を1駅とした場合の駅数

※決算額は税抜き

## 4. 相互乗入れ運転

〔該当なし〕

## 5. 電力使用状況

区分	年度	年度		
		令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
受変電圧 (KV)		22	22	22
受電箇所数		2	2	2
使用電力量 (MWH)	電車用	8,461	8,355	8,481
	付帯用	9,169	9,275	8,620
	計	17,630	17,630	17,101
電気料金 (百万円)		280	247	204

※電気料金は、税抜き

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度	令和2年度		令和3年度 見込	
		箇所	駅	箇所	駅
エスカレーター		43		43	
エレベーター		45		45	
身障者用	トイレ	22		22	
	点字券売機	55		55	
	斜路	-	-	-	-
	チャイム等	-	-	-	-
	その他				
基準適合段差解消駅		22		22	
自転車 置場	設置駅数	19		19	
	収容台数	7,020		7,020	

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名		
		広島新交通1号線		
線区概要	営業区間	本通～広域公園前		
	営業キロ(km)	18.4		
	(地上部)	( 16.5 )		
	駅数(駅)	22		
ホームドア(柵)設置駅数(駅)	22			
軌間・電気	軌間(m)	—		
	電気方式(V)	直 流 750		
	集電方式	剛 体 複 線 式		
車両	保有車両(車両)	150		
	(電動車両)	( 150 )		
	車両長(m)	8.4 ～ 8.6		
	定員(人)	先頭車 43～44,中間 50		
保安装置	ATS ・ ATC	連 続 誘 導 式 ATC		
	列車通信	誘 導 無 線 式		
運転概要	編成両数(両)	6		
	運転間隔(分・秒)			
	(平日)			
	朝 混 雑 時	2.30 ～ 4.00		
	昼 間 時	10.00		
夕 混 雑 時	5.00 ～ 7.00			
運転所要時間(分・秒)	普通便 37 ～ 39 分			
平均速度(km/h)	38.3			
表定速度(km/h)	30.0			
最高速度(km/h)	60.0			
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)	50			
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)	130			



# 横浜高速鉄道株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
みなとみらい21線	キロ 4.2	2,563	平成16年2月1日全通			2,563	610	1,618	272	673	
合計	4.2	2,563				2,563	610	1,618	272	673	

(注)平成13年3月28日開業

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1)新線

「計画なし」

### 2-3)建設計画

「計画なし」

### 2-2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
駅務機器改修	百万円 255	機能追加
車両改造	102	予防保全工事他
その他		
合計	357	

横浜  
高速

### 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地上部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人	年間 百万人キロ	年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度	4.1	0	1	6	48	73,699	202	198	10,230,278	28,035	8 (10)	
平成29年度	4.1	0	1	6	48	76,441	209	203	10,518,905	28,819	8 (10)	
平成30年度	4.1	0	1	6	48	79,212	217	211	10,883,964	29,738	8 (10)	
令和元年度	4.1	0	1	6	48	80,610	220	212	10,958,061	29,940	8 (10)	
令和2年度	4.1	0	1	6	48	52,049	143	138	6,603,109	18,091	8 (10)	
令和3年度 予定	4.1	0	1	6	48	70,318	193	186	9,586,000	26,263	8 (10)	

(注)：乗車料収入は消費税抜きである。駅数の( )内は同一駅名を1駅とした場合の数

※決算額は税抜き

### 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者	自社線内 乗入キロ数	他社線内 乗入キロ数
	キロ	キロ
東武鉄道	4.1	40.1
西武鉄道	4.1	40.3
東京地下鉄	4.1	20.2
東急電鉄	4.1	24.2
合計	-	124.8

### 5. 電力使用状況

区分	年度		
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
受変電圧 (KV)	20	20	20
受電箇所数	2	2	2
使用電力量 (MWh)	電車用	13,912	13,345
	付帯用	15,925	14,514
	計	29,837	27,859
電気料金 (百万円)	434	346	360

※電気料金は、税抜き

### 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度	
	令和2年度	令和3年度 見込
エスカレーター	91基 6駅	91基 6駅
エレベーター	20箇所	20箇所
身障者用	トイレ	14箇所
	点字券売機	32箇所
	斜路	-箇所 -駅 -箇所 -駅
	チャイム等	-箇所 -駅 -箇所 -駅
その他		
基準適合段差解消駅	6駅	6駅
自転車 置場	設置駅数	-駅
	収容台数	-台

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名		
		みなとみらい21線		
線区概要	営業区間	横浜～元町・中華街		
	営業キロ(km) (地上部)	4.1 0		
	駅数(駅)	6		
	ホームドア(柵) 設置駅数(駅)	5		
軌間・電気	軌間(m)	1.067		
	電気方式(V)	直流1,500		
	集電方式	架空線		
車両	保有車両(車両) (電動車両)	48 (24)		
	車両長(m)	20(先頭車20.2)		
	定員(人)	141～152/両		
保安装置	ATS・ATC	連続誘導式 CS-ATC		
	列車通信	空間波無線式		
運転概要	編成両数(両)	8両及び10両		
	運転間隔(分・秒) (平日)	3分00秒		
	朝混雑時 昼間時	3分45秒		
	夕混雑時	3分45秒		
	運転所要時間(分・秒) (急行)	上り 6分05秒 下り 6分25秒		
平均速度(km/h) (急行)	上り40.4 下り38.3			
表定速度(km/h) (急行)	—			
最高速度(km/h)	70			
令和2年度1日当り 平均輸送人員(千人)	143			
令和2年度路線別 輸送人キロ(百万人キロ)	138			

## みなとみらい21線 路線図



# 東葉高速鉄道株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
東 葉 高 速 線	キロ 16.1	3,168	平 成 8 年 4 月 27 日 全 通				3,168	197			
合計	16.1	3,168					3,168	197			

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1) 新線

「計画なし」

### 2-3) 建設計画

「計画なし」

### 2-2) 営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
旅 客 サ ー ビ ス	百万円 335	PASMO関連改修ほか
安 全 対 策	2,168	列車無線更新ほか
そ の 他	200	
合計	2,703	

東葉  
高速

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

区分 年度	営業キロ		路線数	駅数	保有車両数 両	輸送人員		輸送人キロ 百万人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 両	備考
	営業キロ キロ	内地土部分 キロ				年間 千人	1日平均 千人		年間 千円	1日平均 千円		
平成28年度	16.2	10.5	1	9	110	53,944	149	496	15,275,392	42,195	10 (10)	
平成29年度	16.2	10.5	1	9	110	55,708	154	510	15,701,083	43,374	10 (10)	
平成30年度	16.2	10.5	1	9	110	56,811	157	520	15,960,270	44,091	10 (10)	
令和元年度	16.2	10.5	1	9	110	57,148	157	522	15,954,812	44,035	10 (10)	
令和2年度	16.2	10.5	1	9	110	42,381	117	382	11,750,386	32,468	10 (10)	
令和3年度 予定	16.2	10.5	1	9	110	45,861	127	-	12,788,000	35,000	10 (10)	

(注):乗車料収入は消費税抜きである。駅数の( )内は同一駅名を1駅とした場合の数

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者	自社線内	他社線内
	乗入キロ数 キロ	乗入キロ数 キロ
東京地下鉄 東西線	16.2	30.8
東葉高速線		
合計	16.2	30.8

## 5. 電力使用状況

区分	年度			
	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込	
受変電圧 (KV)	66	66	66	
受電箇所数	2	2	2	
使用電力量 (MWh)	電車用	21,600	20,821	21,401
	付帯用	8,823	8,821	9,062
	計	30,423	29,642	30,463
電気料金 (百万円)	-	-	-	

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

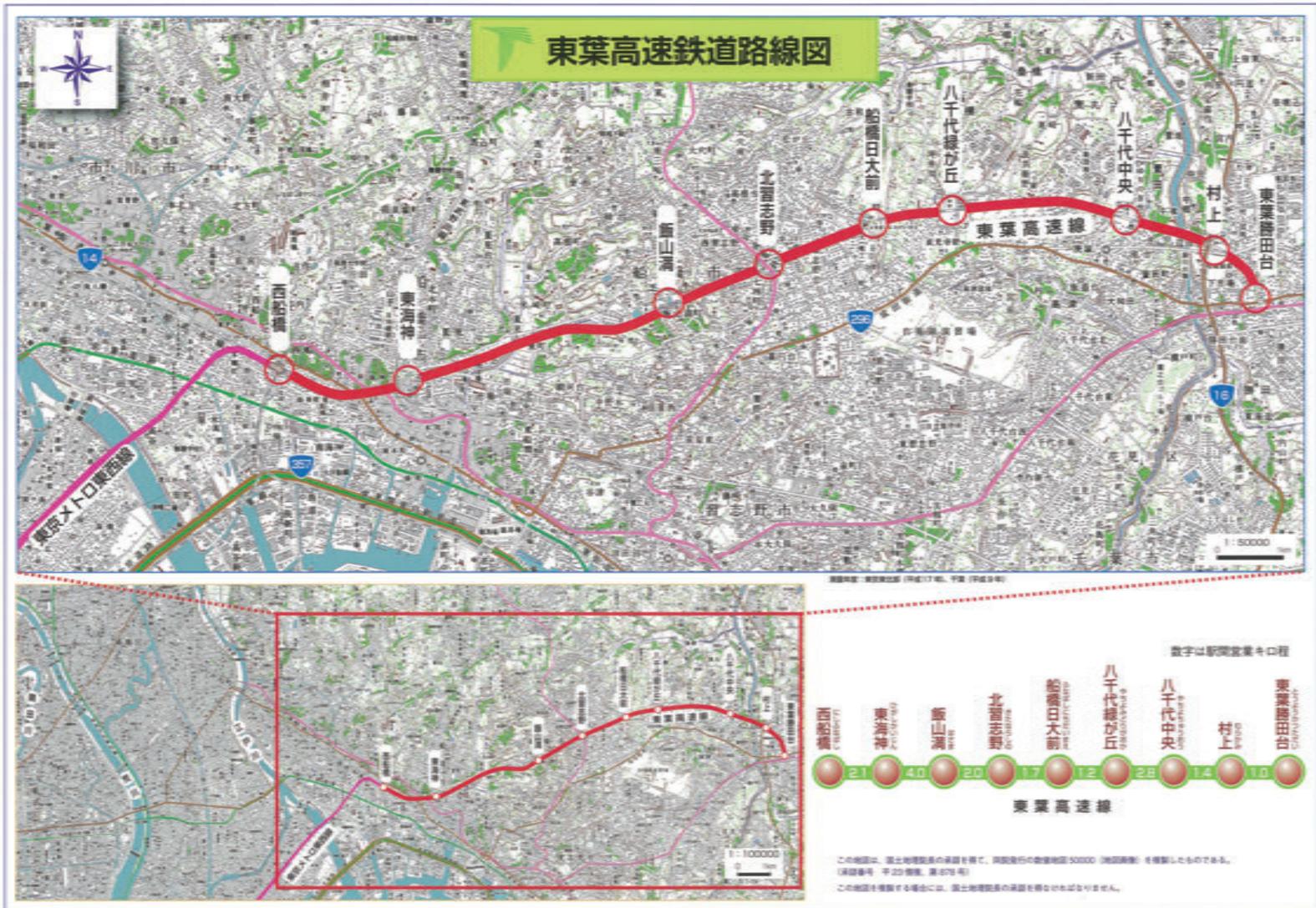
項目	令和2年度		令和3年度 見込	
	エスカレーター	28基 8駅	28基 8駅	28基 8駅
エレベーター	16箇所	16箇所	16箇所	16箇所
身障者用	トイレ	9箇所	9箇所	9箇所
	点字券売機	10箇所	10箇所	10箇所
	斜路	4箇所 3駅	4箇所 3駅	4箇所 3駅
	チャイム等	60箇所 7駅	60箇所 7駅	60箇所 7駅
その他				
基準適合段差解消駅	1駅	1駅	1駅	1駅
自転車 置場	設置駅数	2駅	2駅	2駅
	収容台数	490台	490台	490台

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名	東葉高速線		
線区概要	営業区間		西船橋～東葉勝田台		
	営業キロ(km)		16.2		
	(地上部)		10.5		
	駅数(駅)		9		
	ホームドア(柵設置駅数(駅))		0		
軌間・電気	軌間(m)		1.067		
	電気方式(V)		直流1,500		
	集電方式		架線方式		
車両	保有車両(車両)		110		
	(電動車両)		55		
	車両長(m)		20		
	定員(人)		143(先頭)、154(中間)		
保安装置	ATS・ATC		WS-ATC		
	列車通信		誘導無線		
運転概要	編成両数(両)		11編成(110両)		
	運転間隔(分・秒)		5分00秒		
	(平日)				
	朝混雑時		15分00秒		
	昼間時				
夕混雑時		6分00秒			
	運転所要時間(分・秒)		21分00秒		
	(急行)		(-)		
	平均速度(km/h)		53.3		
	(急行)		(-)		
	表定速度(km/h)		44.2		
	(急行)		(-)		
	最高速度(km/h)		100		
	令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)		117		
	令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)		382		

※「電動車両には、制御電動車を含む。



# 北総鉄道株式会社

## 1. 地下鉄の建設費

(単位:億円)(税抜き)

路線別	延長	平成29年度 までの累計	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 以降	建設費 総額	キロ当り 建設費	建設費財源		
									企業債	出資金	その他
北 総 線	キロ 20.2	1,437	平成3年3月31日全通			1,437	71	1,391		46	
合計	20.2	1,437				1,437	71	1,391		46	

## 2. 令和3年度事業計画

### 2-1)新線

「計画なし」

### 2-2)営業線

(税抜き)

項目	予算額	事業内容
	百万円	
合計	-	

### 2-3)建設計画

「計画なし」

## 3. 輸送人員等の推移

(令和3年4月1日現在)

年度	区分		営業キロ		路線数	駅数	保有車両数	輸送人員		輸送人キロ	乗車料収入(税抜き)		最多編成 車両数 (他車乗入車両)	備考
	営業キロ	内地上部分	年間	1日平均				年間	年間	1日平均				
平成28年度	キロ	キロ					両	千人	千人	百万人キロ	千円	千円	両	
平成28年度	32.3	28.9	1	15	96	37,414	103	487	12,196,236	33,414	8 (8)			
平成29年度	32.3	28.9	1	15	104	38,215	105	495	12,432,277	34,061	8 (8)			
平成30年度	32.3	28.9	1	15	104	38,866	106	500	12,611,150	34,551	8 (8)			
令和元年度	32.3	28.9	1	15	104	39,130	107	505	12,677,718	34,639	8 (8)			
令和2年度	32.3	28.9	1	15	104	30,030	82	377	9,471,519	25,949	8 (8)			
令和3年度 予定	32.3	28.9	1	15	104	35,101	96	-	11,374,502	31,163	8 (8)			

(注)：乗車料収入は消費税抜きである。

## 4. 相互乗入れ運転

(令和3年4月1日現在)

相互(片)乗入 事業者	自社線内	他社線内
	乗入キロ数	乗入キロ数
北総線	京成電鉄	6.9
	東京都交通局	18.3
	京浜急行電鉄	15.7
	合計	40.9

## 5. 電力使用状況

区分	年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度 見込
	受変電圧 (KV)		140 60	140 60
受電箇所数		6	6	6
使用電力量 (MWH)	電車用	40,361	36,144	40,938
	付帯用	8,650	8,611	8,677
	計	49,011	44,755	49,615
電気料金 (百万円)		836	692	786

※電気料金は税抜き

## 6. 駅施設

(令和3年4月1日現在)

項目	年度	令和2年度	令和3年度 見込
	エスカレーター		28基 11駅
エレベーター		33箇所 (33基14駅)	33箇所 (33基14駅)
身体障害者	トイレ	14箇所 (14基14駅)	14箇所 (14基14駅)
	点字券売機	14箇所 (31台14駅)	14箇所 (31台14駅)
	斜路	13箇所 7駅	13箇所 7駅
	チャイム等	155箇所 14駅	155箇所 14駅
	その他		
基準適合段差解消駅		14駅	14駅
自転車 置場	設置駅数	14駅	14駅
	収容台数	-駅	-駅

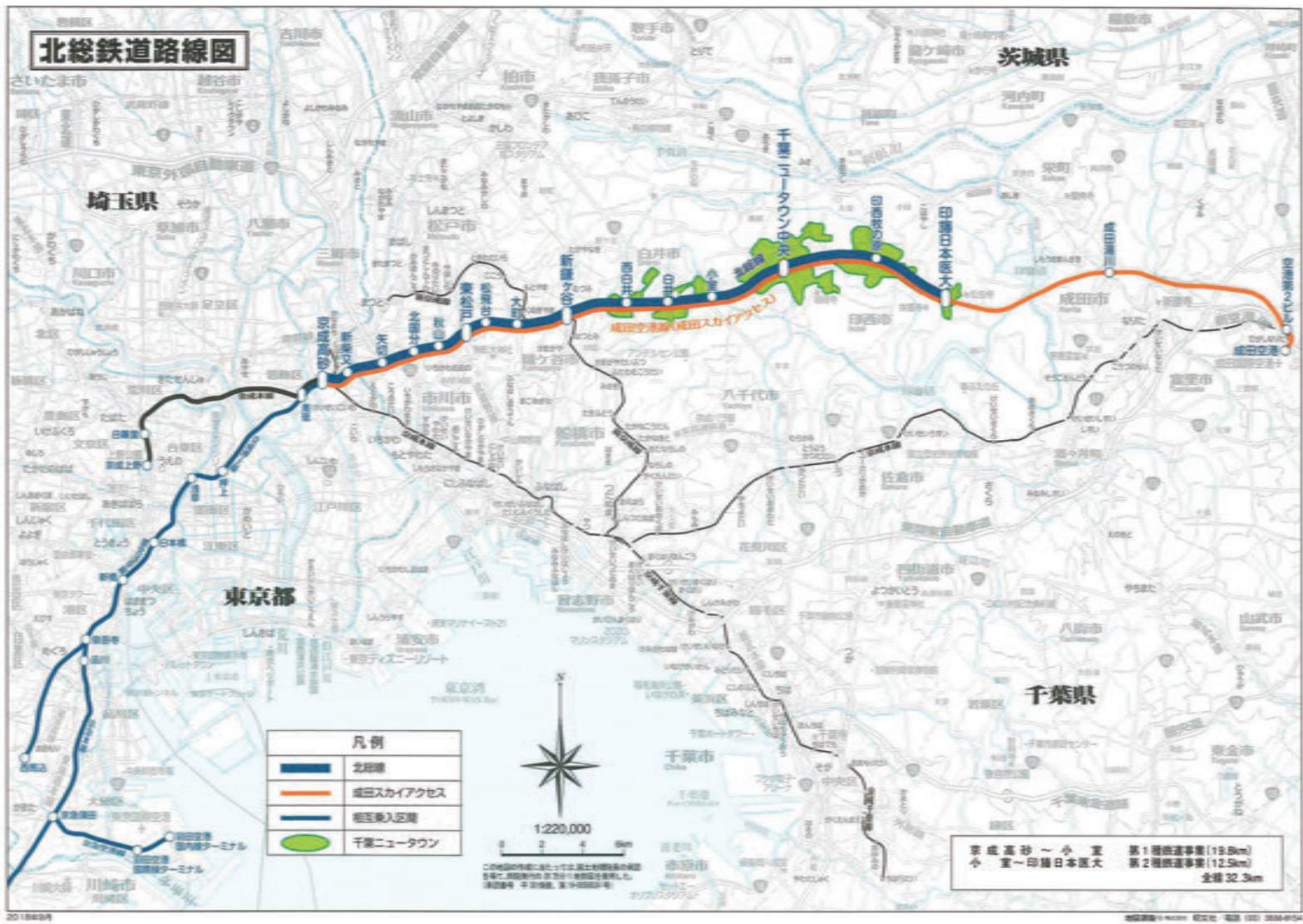
(注)上記は、京成高砂駅を除く14駅の整備状況。

## 7. 営業線の概要

(令和3年4月1日現在)

項目		線名	北総線		
線区概要	営業区間		京成高砂～印旛日本医大間		
	営業キロ(km)		32.3		
	(地上部)		28.903		
	駅数(駅)		15		
軌間・電気	ホームドア(柵)設置駅数(駅)		なし		
	軌間(m)		1.435		
車両	電気方式(V)		直流1,500		
	集電方式		架空単線式		
	保有車両(車両)		104	うち京成電鉄からの賃借車両24両 千葉ニュータウン鉄道保有車両40両	
	(電動車両)		78	うち京成電鉄からの賃借車両18両 千葉ニュータウン鉄道保有車両30両	
保安装置	車両長(m)		18		
	定員(人)		最大136		
運転概要	ATS・ATC		1号型ATS、C-ATS		
	列車通信		誘導無線方式		
	編成両数(両)		8		
	運転間隔(分・秒) (平日)		普通10.00 特急20.00		
	朝混雑時		普通20.00		
昼間時		普通10.00～20.00			
夕混雑時		急行30.00 特急60.00			
運転所要時間(分・秒) (急行)		特急29.40(上り)、30.00(下り) 急行31.40 普通34.50(上り)、35.20(下り)			
平均速度(km/h) (急行)		特急71.8(上り)、70.9(下り)、急行68.2 普通63.4(上り)、62.2(下り)		急行は下り運転のみ	
表定速度(km/h) (急行)		特急65.9(上り)、65.1(下り)、急行61.9 普通55.9(上り)、55.0(下り)			
最高速度(km/h)		105			
令和2年度1日当り平均輸送人員(千人)		82			
令和2年度路線別輸送人キロ(百万人キロ)		377			

(注)「電動車両」には、制御電動車を含む。



# 地下鉄関係等国の予算

(国土交通省)

(総務省)

## 地下鉄及び空港アクセス鉄道等補助対象事業の現状

(令和3年4月1日)

区分	補助対象事業者	営業キロ (km)		建設路線	建設区間	建設キロ (km)		開業予定
地下 高速 鉄道	札幌市	3 線	48.0	七隈線	天神南～博多	1 線	1.4	令和4年度
	仙台市	2 線	28.7					
	東京都	4 線	109.0					
	東京地下鉄	9 線	195.0					
	横浜市	3 線	37.8					
	名古屋市	6 線	93.2					
	京都市	2 線	31.2					
	大阪市高速電気軌道(株)	8 線	129.9					
	神戸市	3 線	21.2					
	広島高速交通(株)	1 線	0.3					
	福岡市	3 線	29.8					
	埼玉高速鉄道(株)	1 線	14.6					
	上飯田連絡線(株)	1 線	3.1					
	中之島高速鉄道(株)	1 線	3.0					
西大阪高速鉄道(株)	1 線	3.8						
	合計	48 線	748.7			1 線	1.4	
空港 アクセス 鉄道等	神戸市	1	9.4					
	大阪府都市開発(株)	1	14.3					
	横浜市	2	15.7					
	奈良生駒高速鉄道(株)	1	8.6					
	中部国際空港連絡鉄道(株)	1	4.2					
	仙台空港鉄道(株)	1	7.2					
	成田高速鉄道アクセス(株)	1	19.1					
		合計	8 線	78.5				

(注)東京地下鉄副都心線及び京都市東西線(二条～太秦天神川)は、平成15年度からインフラ部を街路事業により整備

# 令和3年度 鉄道局関係予算施策別概要

単位:百万円

区 分	事業費		事業概要等
	事業費	国費	
<b>1. 整備新幹線の整備の推進</b>			
(1)整備新幹線の着実な整備 (整備新幹線整備事業費補助)	486,000	80,372	我が国の基幹的な高速輸送体系を形成する整備新幹線について、着実に整備を進める(現下の低金利状況を活かした財政融資も活用)。
(2)整備新幹線の建設推進及び高度化等 (整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金)	1,400	1,400	<p><b>①設計施工法等調査等</b> 北陸新幹線の環境影響評価等整備新幹線の工事の円滑な実施又は整備方策の検討に必要な調査を行う。 特に、新大阪駅については、リニア中央新幹線、北陸新幹線等との乗継利便性の観点から、結節機能強化や容量制約の解消を図るため、民間プロジェクトの組成など事業スキームを検討し、新幹線ネットワークの充実を図るために必要な調査を行う。</p> <p><b>②青函共用走行区間における貨物列車走行調査</b> 新幹線列車と貨物列車とが共用走行する青函共用走行区間において、安全性を確保しつつ新幹線列車を高速走行させるための具体的な方法等について調査するとともに、高速走行に必要な技術開発を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・時間帯区方式の段階的拡大の可能性に係る調査・開発</li> <li>・将来的な貨物鉄道の取扱いに関する調査</li> </ul>
(3)幹線鉄道ネットワーク等のあり方に関する調査 (鉄道整備等基礎調査委託費)		288の内数	幹線鉄道等の鉄道は、地域間の移動時間を大幅に短縮し、駅その他周辺地域の開発を促進することにより、我が国の経済活動や国民生活の向上に極めて大きな効果をもたらしてきた。基本計画路線を含む幹線鉄道ネットワーク等の今後のあり方を検討するため、効果的・効率的な整備・運行手法等に係る具体的な調査を行う。
<b>2. 都市鉄道ネットワークの充実</b>			
(1)既存の都市鉄道網を活用した連絡線の整備等 (都市鉄道利便増進事業費補助(速達性向上事業))	32,989	11,568	都市鉄道の路線間の連絡線整備や相互直通化を進め、既存の都市鉄道施設を有効活用しつつ、都市鉄道ネットワークの一層の充実を図る。
(2)地下高速鉄道ネットワークの充実 (都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道))	19,466の内数	4,905の内数	<p>大都市圏中心部における移動の円滑化、通勤・通学混雑の緩和等を図るため、地下高速鉄道ネットワークの充実を推進する。</p> <p>①なわ筋線の整備 大阪都心部を南北に縦貫する新線を整備し、既存の鉄道路線と接続させることにより、関西国際空港や新大阪駅へのアクセス性の向上、大阪の南北都市軸の強化など、都市機能の一層の充実を図る。</p> <p>②福岡市七隈線の延伸整備 福岡市の二大核である「天神地区」と「博多駅地区」を結ぶことにより、都市中心部の移動の円滑化や福岡市西部から博多駅へのアクセス性を向上させるなど都市機能の一層の充実を図る。</p>
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数			
(3)列車遅延対策の推進 (都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道))	19,466の内数	4,905の内数	高密度ダイヤの運行や相互直通運転に伴う慢性的な列車遅延の増加等に対処するため、ホーム拡幅、折返し施設等の整備を推進する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数			
(4)東京圏における都市鉄道ネットワーク等の今後のあり方に関する調査 (鉄道整備等基礎調査委託費)		288の内数	交通政策審議会答申「東京圏における今後の都市鉄道のあり方について」(平成28年4月20日)において示された、東京圏の都市鉄道が目指すべき姿の実現に向け、取組みの進捗状況を把握し、諸般の社会情勢を踏まえた東京圏の鉄道ネットワークの将来的なあり方等について調査及び検討を行う。また、今後の国際拠点空港等の需要増に対応するため、空港アクセス鉄道構想の事業性等について調査を行う。

区 分	事業費		事業概要等
	事業費	国費	
<b>3. 鉄道駅のバリアフリー化等、鉄道の利便性の向上</b>			
(1) 鉄道駅におけるバリアフリー化の推進 (都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道))	19,466の内数	4,905の内数	地域住民の日常生活や観光の拠点となっている鉄道駅において、エレベーター等の設置による段差解消、内方線付き点状ブロックの設置による転落防止、障害者対応型トイレの設置等を推進し、ユニバーサル社会の実現や快適な旅行環境の整備を図る。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数			
(2) ホームドアの更なる整備促進 (都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道)) (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	19,466の内数 13,766の内数	4,905の内数 4,308の内数	地域住民の日常生活や観光の拠点となっている鉄道駅において、エレベーター等の設置による段差解消、内方線付き点状ブロックの設置による転落防止、障害者対応型トイレの設置等を推進し、ユニバーサル社会の実現や快適な旅行環境の整備を図る。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数			
(3) 駅空間の質的進化(次世代ステーション創造事業) (鉄道駅総合改善事業費補助)	5,271	1,757	駅空間の質的進化を目指し、まちとの一体感があり、全ての利用者にやさしく、分かりやすく、心地よく、ゆとりある次世代ステーションの創造を図るため、駅改良と併せて行うバリアフリー施設、駅空間高度化機能施設の整備について支援する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道駅総合改善事業費補助 国費:2,000百万円			
<b>4. 地域鉄道の安全性・利便性の向上</b>			
(1) 地域鉄道の安全性の向上 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	13,766の内数	4,308の内数	通勤・通学・通院のための利用など地域にとって欠くことの出来ない公共交通機関である地域鉄道等において、安全な鉄道輸送を確保するために行うレールやマラギの更新、信号保安設備の整備など安全性の向上に資する設備の整備等に対して支援を行う。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道駅総合安全対策事業費補助 国費:5,960百万円の内数			
(2) 地域鉄道の利便性の向上(コミュニティ・レール化) (幹線鉄道等活性化事業費補助(形成計画事業))	1,083の内数	361の内数	潜在的な鉄道利用ニーズが大きい地方都市やその近郊の路線等について、地域公共交通活性化・再生法の枠組みを活用して、地域鉄道の利用促進や地域の活性化を図るべく、鉄道の利便性向上のための施設整備(新駅の設置等)に対し支援を行う。
<b>5. 安全・安心の確保</b>			
(1) 耐震対策の推進 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	13,766の内数	4,308の内数	首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模地震に備え、地震時における鉄道利用者の安全確保等を図るため、主要駅や高架橋等の耐震対策を推進するとともに、地下鉄のトンネル等の耐震対策を引き続き推進する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数 鉄道駅総合安全対策事業費補助 国費:5,960百万円の内数			
(2) 豪雨対策の推進 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	13,766の内数	4,308の内数	頻発化・激甚化する豪雨災害から鉄道施設を防護し、鉄道の安全・安定輸送を確保するため、河川に架かる鉄道橋梁の流失等防止対策や、鉄道に隣接する斜面からの土砂流入防止対策を推進する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道駅総合安全対策事業費補助 国費:5,960百万円の内数			
(3) 地下駅等の浸水対策の推進 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	13,766の内数	4,308の内数	三大都市圏をはじめとする大都市圏では、地下駅等の地下空間が数多く存在し、河川の氾濫や津波等が発生した場合、深刻な浸水被害が懸念される。 地下駅等の地下空間は、地上に比べ浸水のスピードが速く、一旦浸水が始まれば、利用客の避難が困難となり、鉄道の運行にも大きな影響が発生することが想定される。 このため、各地方公共団体が定めるハザードマップ等により浸水被害が想定される地下駅等について、駅の出入口やトンネルの坑口等における浸水対策を推進し、防災・減災機能の強化を図る。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道) 国費:1,881百万円の内数			

区 分	事業費		事業概要等
	事業費	国費	
(4) 戦略的なメンテナンス・老朽化対策の推進 ① 鉄道施設の戦略的な維持管理・更新 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	13,766の内数	4,308の内数	鉄道の橋梁やトンネル等については、法定耐用年数を超えるものも多く、老朽化が進んでおり、これらの鉄道施設を適切に維持管理することが課題となっている。このため、地域の人口減少が進み経営環境が厳しさを増す地方の鉄道事業者に対して、鉄道事業の継続性等を確認した上で、将来的な維持管理費用を低減し長寿命化に資する鉄道施設の改良・補強を支援する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道駅総合安全対策事業費補助 国費:5,960百万円の内数			
② 青函トンネルの機能保全 (鉄道防災事業費補助)	1,466の内数	923の内数	青函トンネルは、延長約54kmの我が国最長の海底トンネルであり、北海道と本州を結ぶ唯一の陸路である。昭和63年の開通から30年以上が経過しており、湿度が高く、塩水が浸入する海底下という過酷な環境にあるため、青函トンネル特有の設備である火災検知装置や大型排水設備等の著しい劣化に加え、トンネル(先進導坑・作業坑)の変状が発生している。 これらの設備の改修・更新等を計画的に実施することにより、青函トンネルの機能を適切に保全し、北海道と本州間の円滑かつ安定した人流・物流を確保する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道防災事業費補助 国費:323百万円の内数			
(5) 事故防止のための踏切保安設備の整備促進 (鉄道施設総合安全対策事業費補助)	12,905の内数	4,308の内数	踏切道における事故防止と交通の円滑化を図るため、遮断機や警報機等の踏切保安設備の整備(第4種踏切の第1種化等)を推進する。 また、高齢者等の歩行者の踏切道事故を防止するための障害物検知装置や非常押しボタン等に加え、緊急時に踏切道の状況を確認できるようにするための監視カメラ等の整備を推進する。 これらの推進に必要な法改正案について、次期通常国会へ提出する方向で検討する。
(6) 海岸等保全、落石・なだれ等対策の推進 (鉄道防災事業費補助)	1,466の内数	923の内数	旅客会社等が行う海岸等保全や落石・なだれ等対策に係る施設整備のうち、鉄道施設だけではなく、家屋、道路、耕地等の保全・保護にも資する事業を推進する。
<b>6. 鉄道の災害復旧の促進</b> ○ 鉄道軌道整備法等による鉄道の災害復旧支援 (鉄道施設災害復旧事業費補助)	3,764	941	鉄道軌道整備法に基づく災害復旧事業費補助により、地震や豪雨などの災害で被災した鉄道の早期復旧を支援する。また、特に大規模な災害で甚大な被害を受けた鉄道については、特別な支援制度(事業構造の変更等の要件を満たすことを前提として補助率を嵩上げ)により、復旧を強力に支援する。
<参考> [令和2年度第3次補正予算] 鉄道施設災害復旧事業費補助 国費:2,145百万円			
<b>7. 経済社会情勢の変化に応じた鉄道政策の推進</b>			
(1) ICT等の活用による持続可能な鉄道システムへの転換 (鉄道技術開発費補助金) (技術研究開発委託費)	241の内数	123の内数 200の内数	運転士、駅係員、保守係員など多くの現場職員によって支えられている鉄道事業において、今回のコロナ禍の経験を踏まえ、感染症拡大時さらには将来の労働力不足時代でも鉄道事業を継続できるよう、ICT技術等を活用した現場業務の省力化・効率化に資する技術開発を推進する。
(2) 幹線鉄道ネットワーク等のあり方に関する調査 (鉄道整備等基礎調査委託費)		288の内数	新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、感染リスクの低い地方での居住、就労に対する関心が高まっている。ポストコロナの時代において、東京一極集中型から多核連携型へと国土の利用形態が大きく変貌する可能性があり、全国各地を結ぶ幹線鉄道ネットワークは更なる重要性を持つと考えられる。そのため、ポストコロナ時代における、幹線鉄道ネットワーク等の今後のあり方に関して検討を行う。
(3) 大都市圏における鉄道混雑緩和に向けた調査 (鉄道整備等基礎調査委託費)		288の内数	鉄道の混雑緩和に向け、混雑状況にかかる情報の充実・強化や、時差出勤などによるピーク需要の分散促進など、利用者の行動変容を促す取り組みを推進するための調査検討を行う。
(4) 貨物鉄道輸送のスマート化等の推進に係る調査		288の内数	全国をつなぐ幹線物流の重要性を踏まえ、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により顕在化したサプライチェーンの脆弱性を補完し、再構築を図るため、ポストコロナ時代における鉄道物流の生産性、付加価値の向上に向けた調査を行う。
<b>8. 鉄道の技術開発・普及促進</b>			
(1) 鉄道技術開発(一般鉄道) (鉄道技術開発費補助金)	241の内数	123の内数 200の内数	鉄道技術開発を促進し技術水準の向上を図ることを目的として、①新技術の鉄道への応用に係る基礎的、基盤的技術開発、②安全対策に係る技術開発、③環境性能向上に資する技術開発、への支援を行う。

区 分	事業概要等		
	事業費	国費	
(2)鉄道技術開発・普及促進制度 (技術研究開発委託費)		200の内数	今後我が国では、人口減や高齢化により鉄道利用者や働き手が減少し、また鉄道施設の経年劣化も進展する。このため、既存施設の有効活用を図りながら、鉄道の運営や施設の維持管理の効率化・省力化を可能とし、利用者の利便性の向上にも資する鉄道分野での生産性革命を進める必要がある。具体的には、以下のように国が主体的に関与すべきものについての技術開発及びその技術の普及を進める。 <ul style="list-style-type: none"> <li>&gt; 鉄道事業者のニーズはあるが、民間主導では開発が進まない技術</li> <li>&gt; 社会的要請が高く、鉄道業界に広く展開することが望まれる技術</li> <li>&gt; 特に経営の厳しい地方鉄道での導入が求められている技術 など</li> </ul>
9. 鉄道システム・技術の海外展開 ○鉄道システム・技術の海外展開		1,859の内数	現在、多くの国が国家プロジェクトとして鉄道整備を積極的に検討、推進しており、鉄道関連産業については、海外市場において大きな成長が見込まれている。  鉄道分野をはじめとするインフラシステム輸出は、「成長戦略フォローアップ」(令和2年7月 閣議決定)に掲げる重要な施策の1つとして位置付けられており、我が国鉄道技術の継承・発展及び鉄道関連産業の国際競争力向上・拡大を図り、我が国の経済成長を促進するために極めて重要である。  これまでも、相手国政府への働きかけ等に取り組んできたが、その結果として、高速鉄道については、インドとの間でムンバイ〜アーメダバード間高速鉄道への新幹線システムへの導入について合意し、整備に向けた取組を着実に進めており、また、都市鉄道についても、インドネシア・ジャカルタ都市鉄道南北線が2019年3月に開業するなどの成果を上げているところである。  今後も、海外社会資本事業への我が国事業者の参入の促進に関する法律(平成30年8月31日施行)の制定も踏まえ、川上の段階から案件発掘・形成をさらに進めるとともに、官民連携によるトップセールス、株式会社海外交遊・都市開発事業支援機構等を通じたファイナンス面での支援、我が国鉄道技術・規格の国際標準化対応や技術基準策定支援等に一層強力に取り組む。
【関連事項】 ＜官公庁予算＞ ○国民の安全・安心の確保(国土交通省 総合政策局) ・地域主導の交通サービスの確保・充実に対する支援 (地域交通課) ＜参考＞ [令和2年度第3次補正予算] 30,497百万円の内数		20,630の内数	地域の多様な主体の連携・協働による、地域の暮らしや産業に不可欠な交通サービス確保・充実に向けた取組を支援する。 改正地域公共交通活性化再生法を活用し、地域に最適な交通サービスの構築・継続のための取組を支援する。
○受入環境整備やインバウンドの段階的復活(観光庁) ・公共交通利用環境の革新等(参事官(旅行振興担当))  ・訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業(参事官(外客受入担当))  ＜参考＞ [令和2年度第3次補正予算] 5,000百万円		1,240の内数	新型コロナウイルス感染症の事態収束を見据えた反転攻勢に転じつつ、地方部への訪日外国人旅行者の誘致の加速化に向け、我が国へのゲートウェイとなる空港・港湾から訪日外国人旅行者の来訪が特に多い観光地等に至るまでの既存の公共交通機関等について、感染症拡大防止対策を講じた上で、訪日外国人旅行者のニーズが特に高い多言語対応、無料Wi-Fiサービス、トイレの洋式化、キャッシュレス決済対応等の取組を一気呵成に推進する。  あわせて、二次交通について、多様な移動ニーズにきめ細やかに対応する新たな交通サービスの創出等を促進し、訪日外国人旅行者の移動手段の選択肢を充実させるとともに、観光地の公共交通機関のweb等での検索を可能とするデータ化の取組等を支援。  訪日外国人旅行者受入環境整備に積極的に取り組む地域において、観光地及び公共交通機関におけるストレスフリーで快適に旅行できる環境を整備するため、地方自治体や観光地域づくり法人(DMO)、旅館・ホテル、交通事業者その他の民間事業者等が行う、多言語での観光情報提供機能の強化、無料Wi-Fiサービスの提供拡大、キャッシュレス決済の普及、バリアフリー化の推進、感染症対策等に関する個別の取組を支援する。  また、最新の知見を踏まえた観光分野における感染症対策や持続可能な観光の実現に向けた、地域の先進的な取組をモデル事業として支援する。
		3,383の内数	

「令和3年度 鉄道局関係予算概要」より抜粋掲載

# 令和3年度 鉄道局関係予算総括表

## 1. 鉄道局関係予算 事業費・国費総括表

(単位:百万円)

区 分	事業費			国 費				備 考
	令和3年度 予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	倍率 (A/B)	令和3年度 予算額 (C)	前年度 予算額 (D)	倍率 (C/D)	令和2年度 第3次補正 予算額	
<b>【公共事業関係費】</b>								
[整備新幹線]								
1. 整備新幹線整備事業費補助	486,000	443,000	1.10	80,372	80,372	1.00	0	
[都市・幹線鉄道]								
2. 都市鉄道利便増進事業費補助	74,041	80,885	0.92	23,822	24,522	0.97	10,164	
3. 都市鉄道整備事業費補助(地下高速鉄道)	32,989	32,247	1.02	11,568	11,568	1.00	0	
4. 幹線鉄道等活性化事業費補助	19,466	22,182	0.88	4,905	5,589	0.88	1,881	
5. 幹線鉄道等活性化事業費補助	1,083	1,449	0.75	361	483	0.75	0	
6. 鉄道駅総合改善事業費補助	5,271	6,156	0.86	1,757	1,757	1.00	2,000	
7. 鉄道防災事業費補助	1,466	1,492	0.98	923	936	0.99	323	
8. 鉄道施設総合安全対策事業費補助	13,766	17,359	0.79	4,308	4,189	1.03	5,960	
[災害復旧]								
8. 鉄道施設災害復旧事業費補助	3,764	3,640	1.03	941	910	1.03	2,145	
<b>小 計</b>	<b>563,805</b>	<b>527,525</b>	<b>1.08</b>	<b>105,135</b>	<b>105,804</b>	<b>0.99</b>	<b>12,309</b>	
<b>【その他事項経費】</b>								
1. 鉄道技術開発費補助金	252	307	0.83	123	145	0.86	0	
・超電導技術高度化等	11	33	0.49	3	8	0.49	0	
・一般鉄道	241	274	0.90	121	137	0.90	0	
2. 技術研究開発委託費	-	-	-	200	250	1.64	0	
3. 整備新幹線建設推進高度化等事業費補助金	1,400	1,438	0.92	1,400	1,438	0.92	0	
・設計施工法等調査等	1,260	1,260	1.04	1,260	1,260	1.04	0	
・青函共用走行区間における貨物列車走行調査	140	178	0.52	140	178	0.52	0	
4. 鉄道整備等基礎調査委託費	-	-	-	288	266	1.06	0	
5. 経済協力調査委託費	-	-	-	255	255	0.75	0	
6. その他	-	-	-	69	91	0.79	0	
<b>小 計</b>	<b>1,652</b>	<b>1,745</b>	<b>0.95</b>	<b>2,335</b>	<b>2,445</b>	<b>0.95</b>	<b>0</b>	
<b>合 計</b>	<b>565,457</b>	<b>529,270</b>	<b>1.08</b>	<b>107,470</b>	<b>108,249</b>	<b>0.99</b>	<b>12,309</b>	
< 関連事項 >								
地域公共交通確保維持改善事業(総合政策局)				20,630の内数	20,430の内数	-	30,497の内数	
訪日外国人旅行者受入環境整備緊急対策事業(観光庁)				3,383の内数	5,412の内数	-	4,997の内数	
公共交通利用環境の革新等(観光庁)				1,240の内数	4,440の内数	-	0	

(注) 1. 予算額は、臨時・特別の措置を含んでいない。  
 2. 【その他事項経費】の小計は、旅費、庁費類の一般事務費等を含んでいない。  
 3. 財政投融資計画は、鉄道建設・運輸施設整備支援機構の鉄道整備にかかる業務分である。  
 4. 端数処理により、計は一致しない場合がある。  
 ※「令和3年度 鉄道局関係予算概要」より抜粋掲載

## 2. 鉄道局関係 財政投融資計画総括表

区 分	事業費		
	令和3年度 (A)	前年度 (B)	倍率 (A/B)
【機関名】 鉄道建設・運輸施設整備支援機構	316,700	131,600	2.40

# 総務省

## 令和3年度 地方債計画計上額（交通事業）

（単位：億円）

項目	年度		増(△)減 B-A
	令和2年度 計画額 (A)	令和3年度 計画額 (B)	
・地下鉄等分	1,124	1,263	139
・第三セクター鉄道事業分	66	91	25
・地下鉄事業資本費平準化債	91	81	△ 10
・地下鉄事業特例債	74	60	△ 14
・資本費負担緩和債	12	55	43
・地下鉄経営健全化出資債	0	0	0
・自動車運送事業等(旧一般交通事業)	194	188	△ 6
・公営企業施設等整理債	0		0
・公営企業会計適用債	1	1	0
<b>交通事業 合計</b>	<b>1,562</b>	<b>1,739</b>	<b>177</b>

(注1) 平成18年度地方債計画から都市高速鉄道事業及び一般交通事業を統合して交通事業としている。

(注2) 計画額については当初の計画額

## 資金区分

（単位：億円）

区分	財融	機構	市場	銀行等	計
令和2年度	56	334	612	560	1,562
令和3年度	75	366	674	624	1,739

---

# 資 料

---

- 地下鉄営業路線の現況
- 三大都市圏内交通機関別旅客輸送人員の推移
- 東京地下鉄・大阪市高速電気軌道・8都市公営地下鉄年度別事業者別輸送人員の推移
- 東京地下鉄・大阪市高速電気軌道・8都市公営地下鉄年度別営業キロの推移
- 一日当りの輸送人員の推移（平成28年度～令和2年度）

◎地下鉄営業路線の現況

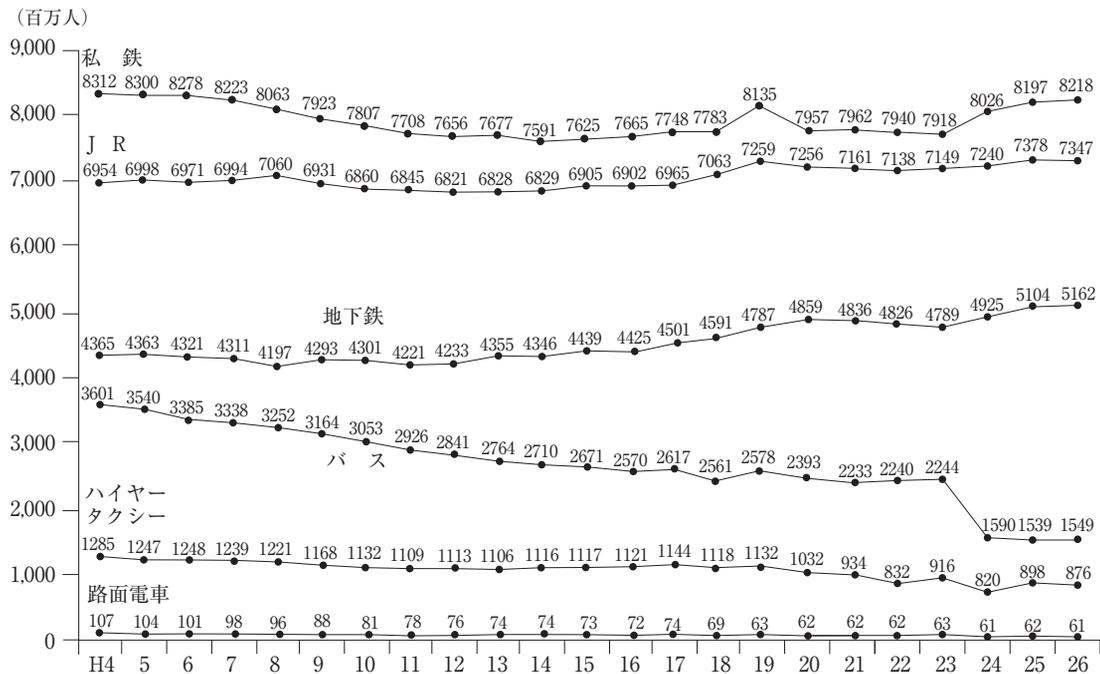
(令和3年4月1日現在)

都市名	企業者名	地下鉄営業キロ			地下鉄への乗入れキロ		
		路線名	区間	営業キロ	路線名	区間	乗入れキロ
札幌市	札幌市交通局	南北線(1)	南生～真駒内	14.2			
		東西線(2)	宮の沢～新さっぽろ	20.1			
		東豊線(3)	栄町～福住	13.8			
	計			48.0			
仙台市	仙台市交通局	南北線	泉中央～富沢	14.8			
		東西線	八木山動物公園～荒井	13.9			
	計			28.7			
東京都	東京地下鉄(株)	日比谷線(2)	北千住～中目黒	20.3	埼玉高速鉄道線	赤羽岩淵～浦和美園	14.6
		銀座線(3)	浅草～渋谷	14.2			
		丸ノ内線(4)	池袋～秋葉原	24.2			
		中野坂上～方南町	3.2				
		東西線(5)	中野～西船橋	30.8			
		南北線(7)	目黒～赤羽岩淵	21.3			
		有楽町線(8)	和光市～新木場	28.3			
		千代田線(9)	綾瀬～代々木上原	21.9			
		半蔵門線(11)	北綾瀬～綾瀬	2.1			
		副都心線(13)	渋谷～押上	16.8			
	副都心線(13)	小竹向原～渋谷	11.9	みなとみらい線	横浜～元町・中華街	4.1	
	小計		195.0	小計		18.7	
東京都交通局	浅草線(1)	押上～西馬込	18.9				
	三田線(6)	目黒～西高島平	26.5				
	新宿線(20)	新宿～本八幡	23.5				
	大江戸線(12)	都庁～光が丘	40.7				
	小計		109.6				
埼玉高速鉄道(株)	埼玉高速鉄道線	赤羽岩淵～浦和美園	14.6	南北線(メ)	目黒～赤羽岩淵	21.3	
東日本旅客鉄道(株)	常磐線	品川～両国	11.6	東西線(メ)	中野～西船橋	30.8	
	常磐線	綾瀬～代々木上原	21.9	千代田線(メ)	綾瀬～代々木上原	21.9	
	常磐線	東京～潮見	12.2	りんかい線	新木場～大崎	12.2	
	小計		17.0	小計		64.9	
東急電鉄(株)	田園都市線	渋谷～二子玉川	9.4	副都心線(メ)	渋谷～和光市	20.2	
	半蔵門線(メ)	渋谷～押上	16.8	南北線(メ)	目黒～赤羽岩淵	21.3	
	目黒線(メ)	目黒～赤羽岩淵	21.3	埼玉高速鉄道線	赤羽岩淵～浦和美園	14.6	
	三田線(都)	目黒～西高島平	26.5	みなとみらい21線	横浜～元町・中華街	4.1	
	小計		9.4	小計		103.5	
小田急電鉄(株)				千代田線(メ)	代々木上原～北綾瀬	24.0	
東武鉄道(株)	日比谷線(メ)	北千住～中目黒	20.3				
	有楽町線(メ)	和光市～新木場	28.3				
	副都心線(メ)	小竹向原～渋谷	11.9				
	副都心線(メ)	小竹向原～和光市	8.3				
	半蔵門線(メ)	渋谷～押上	16.8				
	みなとみらい21線	横浜～元町・中華街	4.1				
	小計		89.7				
	京成電鉄(株)				浅草線(都)	押上～西馬込	18.3
	京浜急行電鉄(株)				浅草線(都)	押上～西馬込	18.3
	北総鉄道(株)				浅草線(都)	押上～西馬込	18.3
芝山鉄道(株)				浅草線(都)	押上～西馬込	18.3	
京王電鉄(株)				新宿線(都)	新宿～本八幡	23.5	
西武鉄道(株)	西武有楽町線	小竹向原～練馬	20.0	有楽町線(メ)	小竹向原～新木場	20.0	
	副都心線(メ)	小竹向原～渋谷	11.9	副都心線(メ)	小竹向原～渋谷	11.9	
	みなとみらい21線	横浜～元町・中華街	4.1				
	小計		28.0	小計		36.0	
東武高速鉄道(株)				東西線(メ)	中野～西船橋	30.8	
東京臨海高速鉄道(株)	りんかい線	新木場～大崎	12.2				
	計		355.1			485.6	
横浜市	横浜市交通局	ブルーライン	関内～新南台	19.7			
		ブルーライン	関内～あざみ野	20.7			
		グリーンライン	日吉～中山	13.0			
		小計		53.4			
		みなとみらい21線	横浜～元町・中華街	4.1	副都心線(メ)	小竹向原～渋谷	11.9
	副都心線(メ)	小竹向原～和光市	8.3				
	小計		4.1	小計		20.2	
	計		57.5			20.2	
名古屋	名古屋市交通局	東山線(1)	高畑～藤が丘	20.8			
		名港線	金山～名古屋港	6.0			
		鶴舞線(3)	上小田井～赤池	20.4			
		名城線	ナゴヤドーム前矢田～ナゴヤドーム前矢田	26.4			
		桜通線(6)	中村区役所～徳重	19.1			
		上飯田線	平安通～上飯田	0.8	小牧線(名)	上飯田～味濃	2.3
	小計		93.3	小計		2.3	

都市名	企業者名	地下鉄営業キロ			地下鉄への乗入れキロ			
		路線名	区間	営業キロ	路線名	区間	乗入れキロ	
名古屋	名古屋鉄道(株)	瀬戸線小牧線	栄町～東大平	1.9	鶴舞線(市)	上小田井～赤池	20.4	
		小計	上飯田～味濃	2.3	上飯田線(市)	平安通～上飯田	0.8	
	計			4.6	小計	21.2		
	計			4.6		23.3		
京都	京都市交通局	烏丸線	国際会館～竹田	13.7				
		東西線	大塚天神川～六地藏	17.5				
		小計		31.2				
		阪急電鉄(株)	京都本線	西院～河原町	3.8	東西線(市)	御陵～大塚天神川	8.8
		京阪電気鉄道(株)	京阪大津線	京阪本線	出町柳～七条	4.6		
	鴨東線							
	近鉄日本鉄道(株)	京都線			烏丸線(市)	竹田～国際会館	13.7	
	小計		39.8			22.5		
大阪	大阪高速電気軌道(株)	御堂筋線(1)	江坂～中百舌鳥	24.5				
		谷町線(2)	大日～八尾南	28.1				
		四つ橋線(3)	西梅田～住之江公園	11.4				
		中央線(4)	コスモスクエア～長田	17.9				
		千日前線(5)	野田阪神～南箕	12.6				
		堺筋線(6)	天神橋筋六丁目～天下茶屋	8.5				
		長堀鶴見緑地線(7)	大正～門真南	15.0				
		今里筋線(8)	井高野～今里	11.9				
			小計		129.9			
		(株)OTS	中央線(4)	大阪港～コスモスクエア	2.4			
北大阪急行電鉄(株)				御堂筋線(市)	江坂～中百舌鳥	24.5		
阪急電鉄(株)				堺筋線(市)	天神橋筋六丁目～天下茶屋	8.1		
阪神電気鉄道(株)	阪神なんば線	西九条～大阪難波	3.8	中央線(市)	コスモスクエア～長田	17.9		
	奈良線	難波～上本町六丁目	2.0	阪神なんば線	西九条～大阪難波	3.8		
	近鉄日本鉄道(株)							
	京阪線	淀屋橋～天満橋	1.3					
	京阪電気鉄道(株)	中之島線	天満橋～中之島	3.0				
	関西高速鉄道(株)	JR東西線	京橋～尼崎	12.6				
	西日本旅客鉄道(株)			JR東西線	京橋～尼崎	12.6		
	計		155.0			66.8		
神戸	神戸市交通局	西神線(1)	新長田～名谷	5.7				
		西神延伸線(3)	名谷～西神中央	9.4				
		山手線(2)	新長田～新神戸	7.6				
		北神線(4)	新神戸～谷上	7.5				
		海岸線	新長田～三宮・花時計前	7.9				
			小計	38.1	小計		0.0	
		阪神電気鉄道(株)	本線	緑野屋～元町	3.2	神戸高速(株)	元町～西代	5.0
			南北線	美川～新開地	0.4	東西線	東三宮	0.0
		神戸高速鉄道(株)	西代～高速神戸	3.9	東西線	高速神戸～三宮	2.2	
			東西線	三宮～元町	1.5			
	小計		7.8					
山陽電気鉄道(株)				神戸高速(株)	西代～神戸元町	5.7		
				東西線	高速神戸～元町	1.5		
神戸電鉄(株)				神戸高速(株)	美川～新開地	0.4		
				南北線	南	0.0		
阪急電鉄(株)				神戸高速(株)	新開地～三宮	2.8		
				東西線	東	0.0		
	計		48.9			15.4		
広島	広島高速交通(株)	広島新交通1号線	本通～県庁前	0.3				
福岡	福岡市交通局	空港線(1)	姪浜～福岡空港	13.1				
		箱崎線(2)	中洲川端～貝塚	4.7				
		七隈線	穂手～天神南	12.0				
		小計		29.8				
九州旅客鉄道(株)				空港線(市)	姪浜～福岡空港	13.1		
	計		29.8			13.1		
総計			371.2			161.8		

(注) 1. 括弧つき数字は、当該路線の番号(運輸政策審議会-旧都市交通審議会の管申上の路線番号)を示す。  
 2. 地下鉄への乗り入れ路線については、括弧内、当該路線の地下鉄事業者名(略称)を示した。  
 3. (株)OTSは、(株)大阪港トランスポートシステムの略称である。

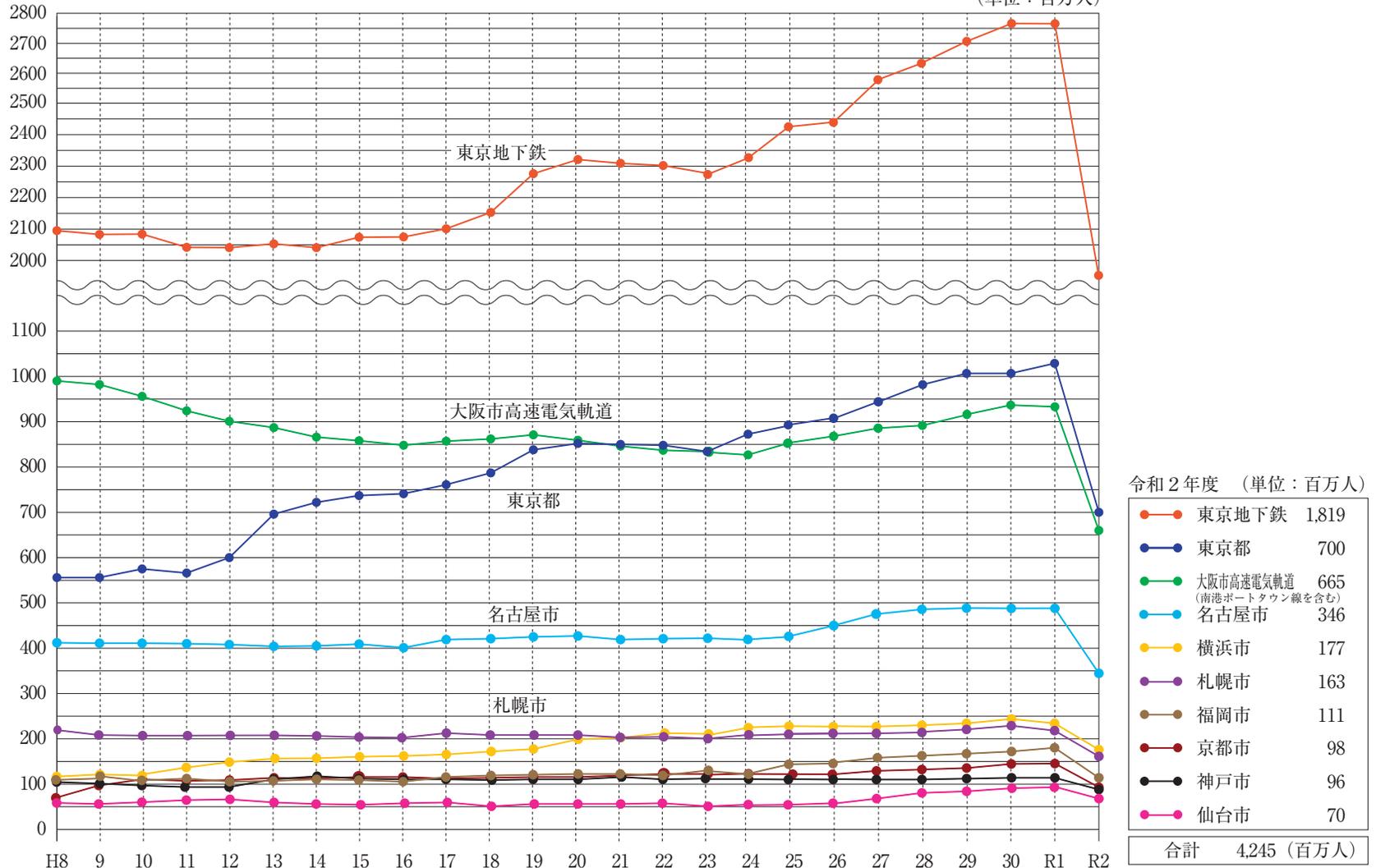
### 三大都市圏内交通機関別旅客輸送人員の推移



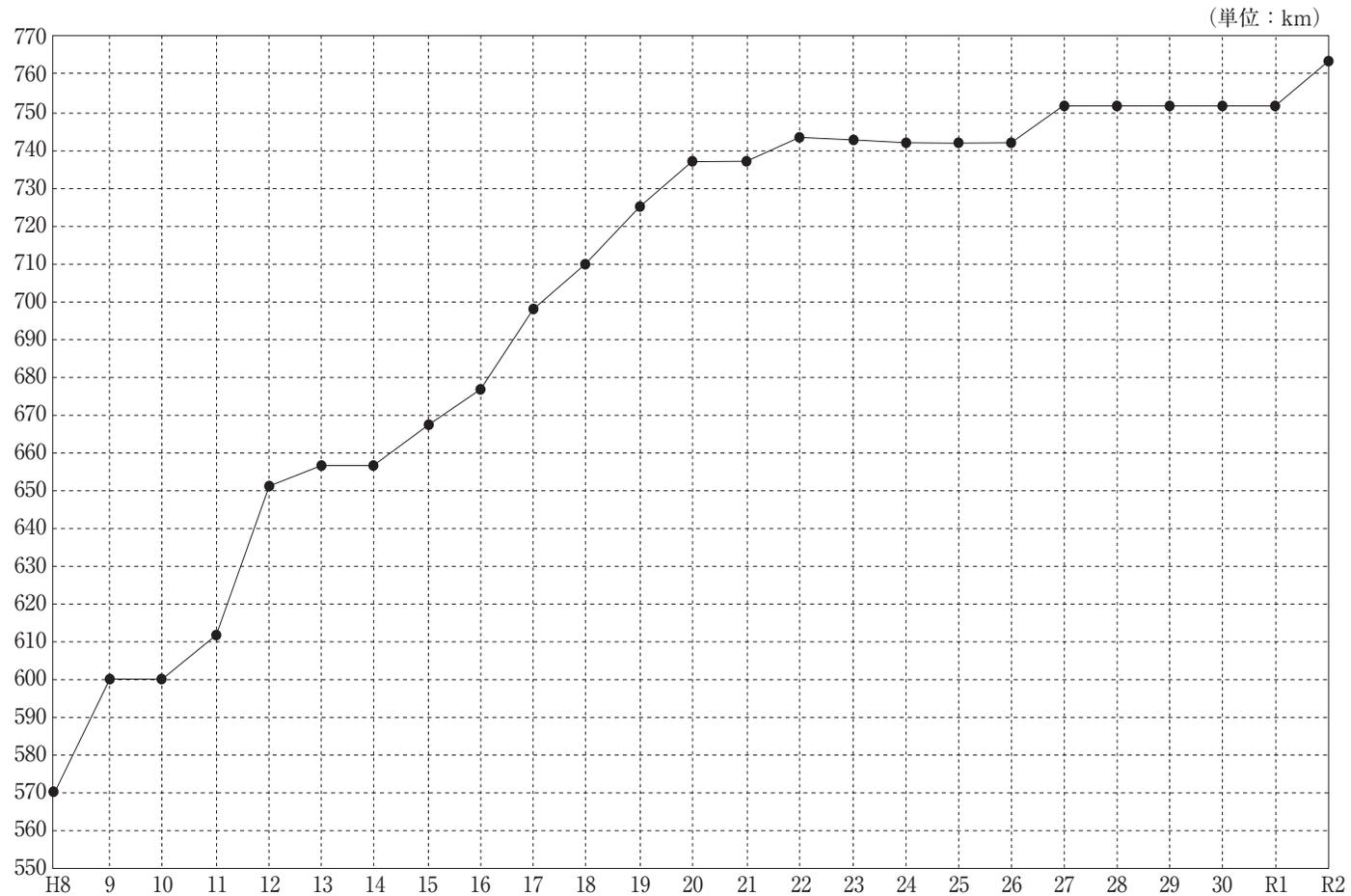
資料：平成27年版「都市交通年報」（財運輸研究開発所発行）  
 (注) 三大都市圏とは首都交通圏、中京交通圏及び京阪神交通圏をいう。

# 東京地下鉄・大阪市高速電気軌道・8都市公営地下鉄年度別事業者別輸送人員の推移

(単位：百万人)



# 東京地下鉄・大阪市高速電気軌道・8都市公営地下鉄年度別営業キロの推移



合計 764.3

## 営業キロ (単位：km)

東京地下鉄	195.0
東京都	109.0
大阪市高速電気軌道 (南港ポートタウン線を含む)	137.8
名古屋市	93.3
横浜市	53.4
札幌市	48.0
福岡市	29.8
京都市	31.2
神戸市	38.1
仙台市	28.7

地下鉄事業者一日当たり路線別平均輸送人員の推移  
(平成28年度～令和2年度)

大手民鉄事業者一日当たり平均輸送人員の推移  
(平成28年度～令和2年度)

(令和3年4月1日現在)

地下鉄事業者	路線名	平成28年度	平成29年度	伸び率(%)	平成30年度	伸び率(%)	令和元年度	伸び率(%)	令和2年度	伸び率(%)
		(A)千人	(B)千人	(B/A×100-100)	(C)千人	(C/B×100-100)	(D)千人	(D/C×100-100)	(E)千人	(E/D×100-100)
東京メトロ	銀座線	1,109	1,139	2.7	1,149	0.9	1,113	-3.1	668	-40.0
	丸ノ内線	1,316	1,351	2.7	1,377	1.9	1,398	1.5	913	-34.7
	日比谷線	1,181	1,207	2.2	1,236	2.4	1,214	-1.8	815	-32.9
	東西線	1,430	1,450	1.4	1,467	1.2	1,440	-1.8	998	-30.7
	千代田線	1,241	1,269	2.3	1,301	2.5	1,323	1.7	902	-31.8
	有楽町線	1,103	1,130	2.4	1,160	2.7	1,166	0.5	789	-32.3
	副都心線	553	573	3.6	590	3.0	601	1.9	400	-33.4
	半蔵門線	1,027	1,054	2.6	1,077	2.2	1,070	-0.6	685	-36.0
	南北線	537	561	4.5	579	3.2	583	0.7	373	-36.0
	東京メトロ(一日平均)	7,238	7,422	2.5	7,578	2.1	7,555	-0.3	4,985	-34.0
東京都	浅草線	719	743	3.3	765	3.0	768	0.4	505	-34.2
	三田線	638	657	3.0	673	244%	678	0.7	459	-32.3
	新橋線	746	772	3.5	792	2.6	794	0.3	555	-30.1
	大江戸線	934	956	2.4	977	2.2	978	0.1	654	-33.1
	都営(一日平均)	2,668	2,752	3.1	2,821	2.5	2,832	0.4	1,918	-32.3
横浜市	ブルーライン	531	537	1.1	548	2.0	543	-0.9	399	-26.5
	グリーンライン	140	144	2.9	148	2.8	148	0.0	105	-29.1
横浜市営(一日平均)	646	655	1.4	670	2.3	664	-0.9	484	-27.1	
首都圏	関東(一日平均)	10,553	10,829	2.6	11,070	2.2	11,051	-0.2	7,387	-33.2
大阪メトロ	御堂筋線	1,157	1,178	1.8	1,205	2.3	1,185	-1.7	849	-28.4
	谷町線	517	527	1.9	528	0.2	510	-3.4	393	-22.9
	四つ橋線	259	267	3.1	271	1.5	272	0.4	199	-26.8
	中央線	313	320	2.2	327	2.2	329	0.6	249	-24.3
	千日前線	194	199	2.6	197	-1.0	195	-1.0	147	-24.6
	堺筋線	331	342	3.3	352	2.9	348	-1.1	242	-30.5
	長堀鶴見緑地線	168	174	3.6	176	1.1	173	-1.7	131	-24.3
	今里筋線	66	68	3.0	68	0.0	67	-1.5	54	-19.4
	南港ポートタウン線	79	81	2.5	77	-4.9	74	-3.9	49	-33.8
	大阪メトロ(一日平均)	2,457	2,520	2.6	2,559	1.5	2,540	-0.7	1,822	-28.3
京都市	丸線	241	244	1.2	251	2.9	253	0.8	163	-35.6
	東西線	138	143	3.6	146	2.1	147	0.7	104	-29.3
京都市営(一日平均)	379	387	2.1	397	2.6	400	0.8	267	-33.3	
神戸市	北神・山手・西神・西神延伸線	262	263	0.4	263	0.0	261	-0.8	222	-14.9
	海岸線	45	49	8.9	50	2.0	51	2.0	42	-17.6
	神戸市営(一日平均)	307	312	1.6	313	0.3	311	-0.6	264	-15.1
近畿圏	関西(一日平均)	3,143	3,219	2.4	3,230	0.3	3,251	0.7	2,353	-27.6
名古屋市	東山線	597	603	1.0	603	0.0	604	0.2	420	-30.5
	名城線、名港線	614	620	1.0	634	2.3	631	-0.5	439	-30.4
	鶴舞線	291	294	1.0	298	1.4	298	0.0	219	-26.5
	桜通線	276	285	3.3	290	1.8	289	-0.3	211	-27.0
	上飯田線	32	33	3.1	34	3.0	34	0.0	26	-23.5
	名古屋市営(一日平均)	1,295	1,313	1.4	1,338	1.8	1,332	-0.3	949	-28.8
札幌市	南北線	234	237	1.3	237	0.0	231	-2.5	159	-31.2
	東豊線	234	240	2.6	242	0.8	239	-1.2	182	-23.8
	東豊線	152	152	0.0	153	0.7	150	-2.0	105	-30.0
札幌市営(一日平均)	620	628	1.3	631	0.5	620	-1.7	446	-28.1	
仙台市	南北線	187	193	3.2	195	1.0	195	0.0	151	-22.6
	東西線	62	71	14.5	77	8.5	80	3.9	59	-26.3
	仙台市営(一日平均)	229	242	5.7	249	2.9	250	0.4	191	-23.6
福岡市	空港線	344	354	2.9	366	3.4	367	0.3	229	-37.6
	箱崎線	34	35	2.9	36	2.9	36	0.0	27	-25.0
	七隈線	82	87	6.1	91	4.6	93	2.2	62	-33.3
	福岡市営(一日平均)	439	454	3.4	470	3.5	473	0.6	304	-35.7
地下鉄	全国(一日平均)	16,279	16,685	2.5	16,986	1.8	16,977	-0.1	11,630	-31.5

※1 出典元：日本地下鉄協会「地下鉄事業の現状」

※2 路線別の平均輸送人員には乗り継ぎ分を含む

(令和3年3月31日現在)

民営事業者	路線名	平成28年度	平成29年度	伸び率(%)	平成30年度	伸び率(%)	令和元年度	伸び率(%)	令和2年度	伸び率(%)
		(A)千人	(B)千人	(B/A×100-100)	(C)千人	(C/B×100-100)	(D)千人	(D/C×100-100)	(E)千人	(E/D×100-100)
東武鉄道		2,490	2,522	1.3	2,538	0.6	2,523	-0.6	1,855	-26.5
西武鉄道		1,776	1,805	1.6	1,823	1.0	1,813	-0.5	1,294	-28.6
京成電鉄		768	786	2.3	802	2.0	802	0.0	572	-28.7
京王電鉄		1,809	1,836	1.5	1,858	1.2	1,842	-0.8	1,235	-33.0
小田急電鉄		2,053	2,069	0.8	2,100	1.5	2,096	-0.2	1,439	-31.3
東急電鉄		3,186	3,229	1.3	3,258	0.9	3,252	-0.2	2,208	-32.1
浜急行電鉄		1,282	1,306	1.9	1,324	1.4	1,321	-0.3	918	-30.5
相模鉄道		630	635	0.8	639	0.6	640	0.2	479	-25.2
首都圏		13,984	14,189	1.4	14,342	1.1	14,292	-0.3	9,998	-30.0
近畿日本鉄道		1,578	1,585	0.4	1,584	-0.1	1,567	-1.1	1,168	-25.5
南海電鉄		647	653	0.9	657	0.6	656	-0.2	488	-25.6
京阪電鉄		797	807	1.3	808	0.2	803	-0.7	570	-29.0
阪急電鉄		1,774	1,794	1.1	1,797	0.2	1,794	-0.2	1,329	-25.9
阪神電鉄		649	662	2.0	672	1.5	674	0.3	503	-25.4
近畿圏		5,445	5,501	1.0	5,519	0.3	5,495	-0.4	4,058	-26.1
名古屋鉄道		1,038	1,060	2.1	1,077	1.6	1,079	0.2	812	-24.8
西日本鉄道		279	283	1.4	289	2.0	290	0.5	217	-25.3
大手13社総計	東京メトロを除く	20,757	21,033	1.3	21,227	0.9	21,158	-0.3	15,085	-28.7

※出典元：日本民営鉄道協会HP資料より抜粋掲載

# 案内図



発行 令和3年10月

## 一般社団法人 日本地下鉄協会

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-10-12  
内神田すいすいビル 9階  
TEL.03-5577-5182(代) FAX.03-5577-5187  
E-mail : subway@jаметro.or.jp  
URL : http://www.jаметro.or.jp

